

PLANEX COMM.

カメラ発! HD /  シリーズ
Planex Cloud Connect

本体設定ガイド

ユーザーズマニュアル

目次

1 本製品について	
1.1 本製品の特徴	1
1.2 付属品	3
1.3 各部の名称とはたらき	5
2 カメラをネットワークに接続する	
2.1 有線 LAN で接続する	9
2.2 無線 LAN で接続する	12
2.2.1 WPS ボタンを使って接続	12
2.2.2 手動で設定する	14
3 アプリをインストールして映像を見る	
3.1 Windows のとき	15
3.2 Android のとき	21
3.3 iPhone のとき	26
3.4 iPad のとき	31
4 Web 設定画面	
4.1 本製品にログインする	34
4.2 設定情報	36
4.3 ネットワーク	38
4.3.1 ネットワーク設定	38
4.3.2 WiFi 設定	39
4.3.3 高度な設定	41
4.4 映像	42
4.4.1 映像表示	42
4.4.2 映像設定	44
4.4.3 モバイル設定	46
4.4.4 夜間コントロール	47
4.5 スケジュール	48
4.5.1 Email / FTP アラーム	48
4.5.2 スピーカーアラーム (CS-W80HD/CS-W80FHD/CS-W80FHD2 は非対応)	50
4.5.3 NAS ストレージ	51
4.5.4 クラウドストレージ	52
4.5.5 SD カード録画	54
4.5.6 温度計 (CS-W60HD / CS-W70HD のみ)	55
4.5.7 スケジュール	56
4.5.8 自動再起動	58
4.6 管理	59
4.6.1 管理者	59
4.6.2 LED 制御	60
4.6.3 日時設定	61
4.6.4 アップデート	62
4.6.5 再起動	63
5 無線 LAN を手動で設定する	
5.1 Windows のとき	64
5.2 Android / iPhone のとき	66
5.3 iPad のとき	68
6 困ったときは	
6.1 <u>トラブルシューティング</u>	69
6.2 <u>初期化の方法</u>	71

1. 本製品について

1.1 本製品の特徴

■クラウド対応型だから 3 ステップの簡単接続

- (1) 有線の場合は LAN ケーブルをつなぎ無線の場合は WPS ボタンを押してルーターにつながります。
- (2) スマートフォンやタブレット、Windows パソコンに専用アプリ（カメラ発! 2/ カメラ発! HD）をインストールします。
- (3) カメラに記載されている ID と初期パスワードを入力します。
設定はこれだけ。ネットワーク機器の知識や複雑な設定は不要。すぐにカメラの画像を見ることができます。

■パン・チルトで幅広い視点を確保（CS-W70HD/FHD/FHD2 のみ）

パン（水平）とチルト（垂直）方向にレンズの向きを操作することができ、本製品一台だけで、広い範囲を撮影可能です。あらかじめ設定した撮影ポイントを順番に移動する巡回機能も搭載し、広い範囲の監視をサポートします。

■プッシュ通知と連動した多彩なセンサを搭載

スマートフォンやタブレットへのプッシュ通知と連動した、複数のセンサを搭載しています。

- ・的確に人の動きをとらえる赤外線人体感知センサ（CS-W60HD/CS-W70HD のみ）
- ・画像解析により物の動きを見張る動体検知機能
- ・カメラの周辺温度を測定する温度計（CS-W60HD/CS-W70HD のみ）
- ・カメラの周囲で発生した音をとらえるマイク

これらの機能により、子供の帰宅確認やペットの状態確認の他、遠方で暮らす親の安否確認など、様々なシーンに活用範囲が広がります。

■マイク&スピーカー内蔵の音声双方向機能（CS-W80HD/FHD/FHD2 はマイクのみ）

カメラ本体にマイクを内蔵し、映像と共に音声も聞くことができます。

また、スピーカーもカメラ本体に内蔵されているため、離れた場所からカメラ設置エリアへの話し掛けが可能です。

例えば、赤外線人体感知・動体検知機能に連動させ侵入者を検知した場合、映像を見ている本人の声やサイレンで威嚇することもできます。

■周囲が暗くなっても撮影可能

カメラの前面に赤外線 LED を搭載。周囲の明るさを認識し、暗くなると自動的に赤外線撮影に切り替わります。特別な操作を必要とせず、設置したままで昼でも夜でも被写体をクリアに撮影することが可能なため防犯対策等に最適な製品です。

※赤外線撮影モードの画像はモノクロのみになります。

■専用アプリを用意

Windows パソコン向けのアプリケーションの他、iPhone、Android 向けのスマホアプリ（カメラ発!2）、更には画面の大きい iPad 向けにユーザーインターフェースをカスタマイズしたアプリ（カメラ発! HD）を提供します。外出先など離れた場所からでも簡単にリアルタイムの映像を確認することができるのはもちろん、細かな設定までパソコンを使わずに行う事ができます。

※ iPod touch にも対応しています。

アプリケーションは

App Store / Google Play / 弊社ホームページで無料公開しています。

■最大 36 台までのカメラ動画を同時モニタリング

Windows パソコン専用のアプリケーションで最大 36 台のカメラの映像を一画面で表示できます。これまで、高価なセキュリティシステムの導入に踏み切れずにいた面積の広い店舗や事務所などのオーナーに喜ばれる最適な製品です。

※パソコンやネットワークの状況により 36 台同時にモニタリングできない場合もあります。

■ IEEE802.11n/g/b に対応、配線の難しい場所でも簡単に取り付けが可能 (CS-W80FHD/CS-W80FHD2 は非対応)

電源の確保ができるのであれば壁面にも取付可能で設置コストを削減できます。

また、回線から離れたところにも設置できるので設置場所に困りません。

■ microSD/microSDHC メモリカードスロット搭載

microSD/microSDHC メモリカードスロットを搭載しており、常時録画の他にスケジュール録画や人体感知 / 動体検知したときの映像を microSD/microSDHC メモリカードに保存することが可能です。遠隔地からでも撮りためた映像を簡単に確認することができます。

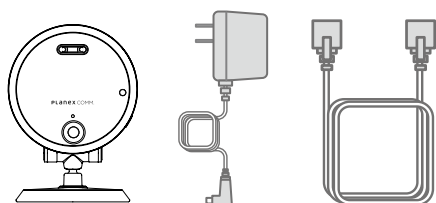
■ RoHS 対応

生産から廃棄処分にいたる製品のライフサイクルにおいて、人の健康や環境への負荷を最小限に抑えることを目的として、鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテルの有害物質の使用量を規制している「RoHS」にも対応しています。

1.2 付属品

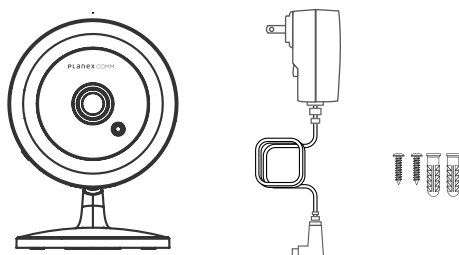
本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品をご使用になる前に、同梱されている付属品をご確認ください。パッケージ内容に欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

50HD

**同梱物**

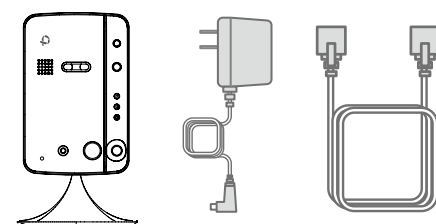
CS-W50HD
AC アダプタ
LAN ケーブル
カンタンガイド (保証書含む)

50FHD/FHD2

**同梱物**

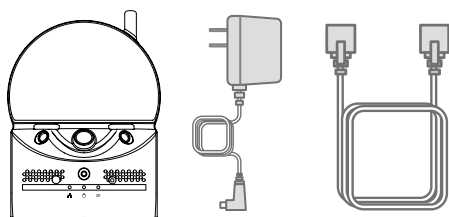
CS-W50FHD/FHD2
AC アダプタ
カンタンガイド (保証書含む)
固定ネジ

60HD

**同梱物**

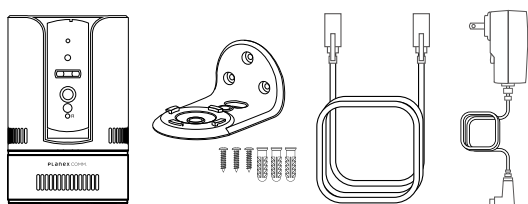
CS-W60HD
AC アダプタ
LAN ケーブル
カンタンガイド (保証書含む)

70HD

**同梱物**

CS-W70HD
AC アダプタ
LAN ケーブル
カンタンガイド (保証書含む)

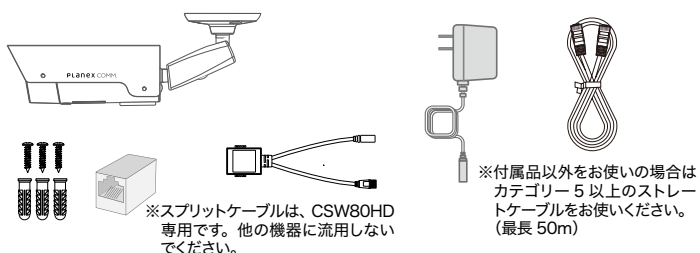
72HD/FHD/FHD2



同梱物

CS-72HD/FHD/FHD2
 ブラケット
 固定用ネジ
 AC アダプタ
 LAN ケーブル
 カンタンガイド (保証書含む)

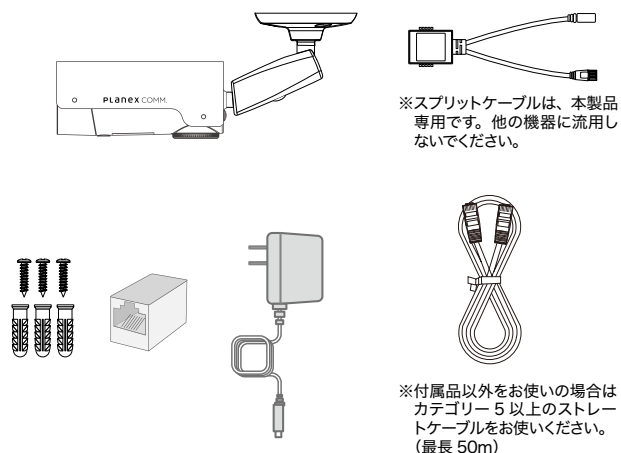
80HD



同梱物

CS-W80HD
 AC アダプタ
 LAN ケーブル
 カンタンガイド (保証書含む)
 RJ45 カプラー
 スプリットケーブル
 固定用ネジ

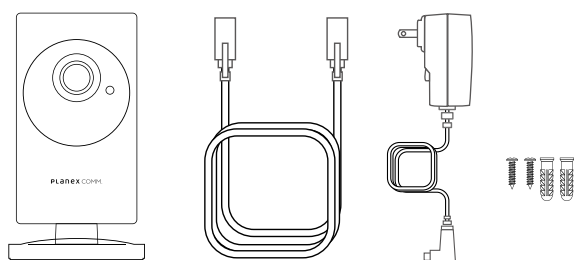
80FHD/FHD2



同梱物

CS-W80FHD/FHD2
 AC アダプタ
 LAN ケーブル
 カンタンガイド (保証書含む)
 RJ45 カプラー
 スプリットケーブル
 固定用ネジ

90FHD/FHD2

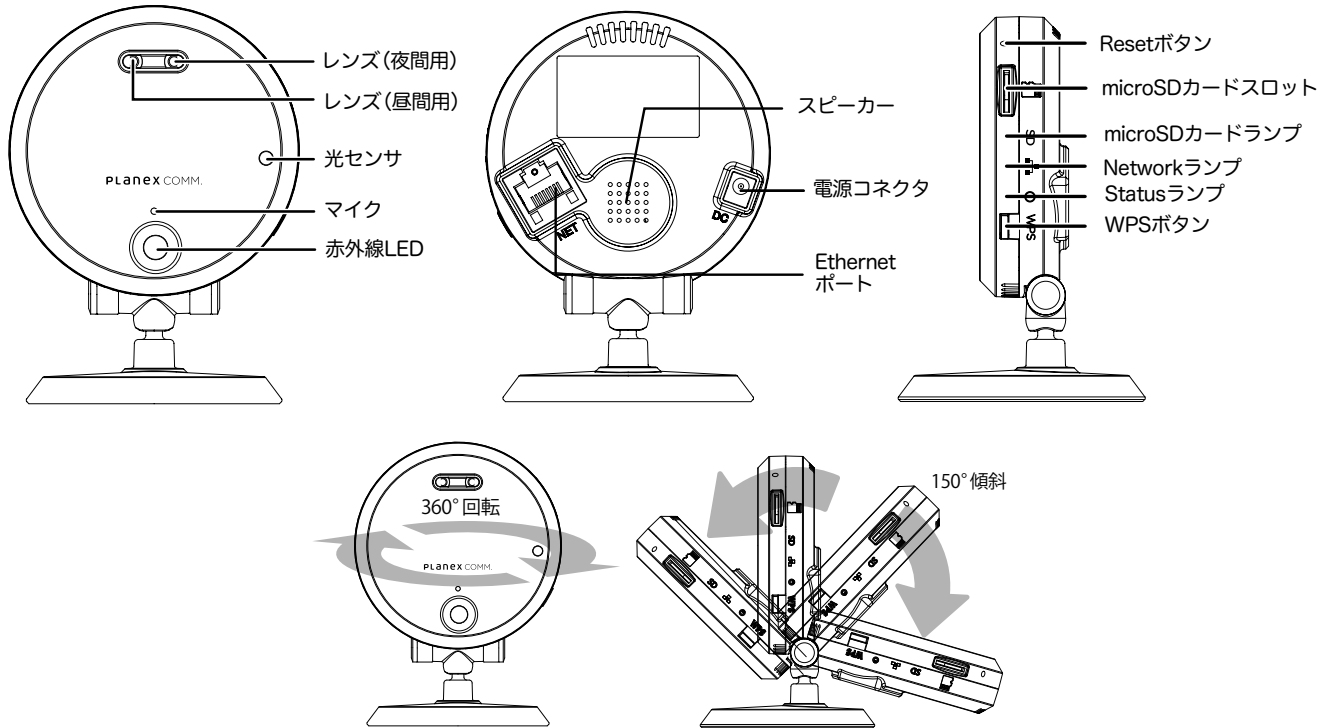


同梱物

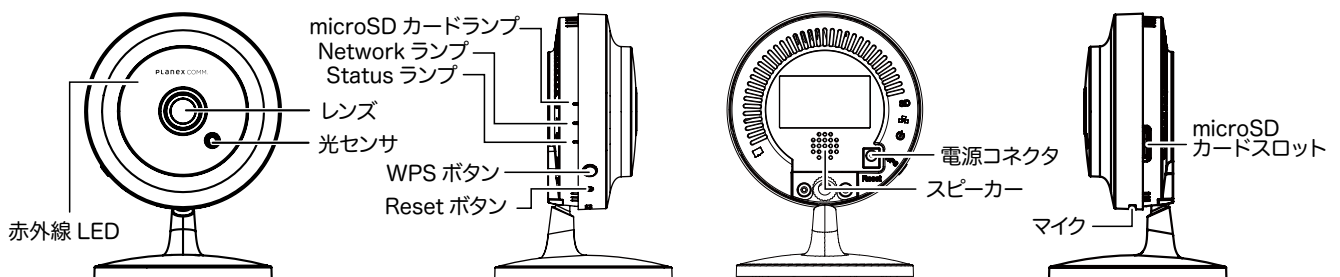
CS-W90FHD/FHD2
 AC アダプタ
 LAN ケーブル
 カンタンガイド (保証書含む)
 固定用ネジ

1.3 各部の名称とはたらき

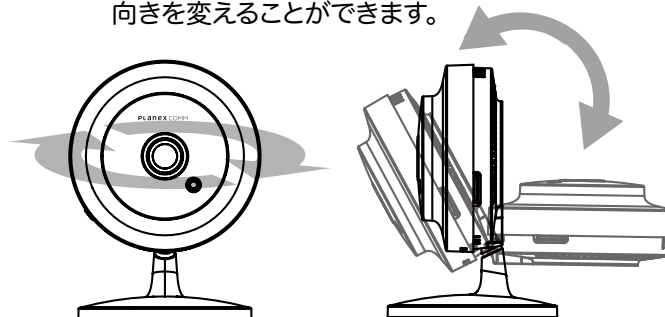
50HD



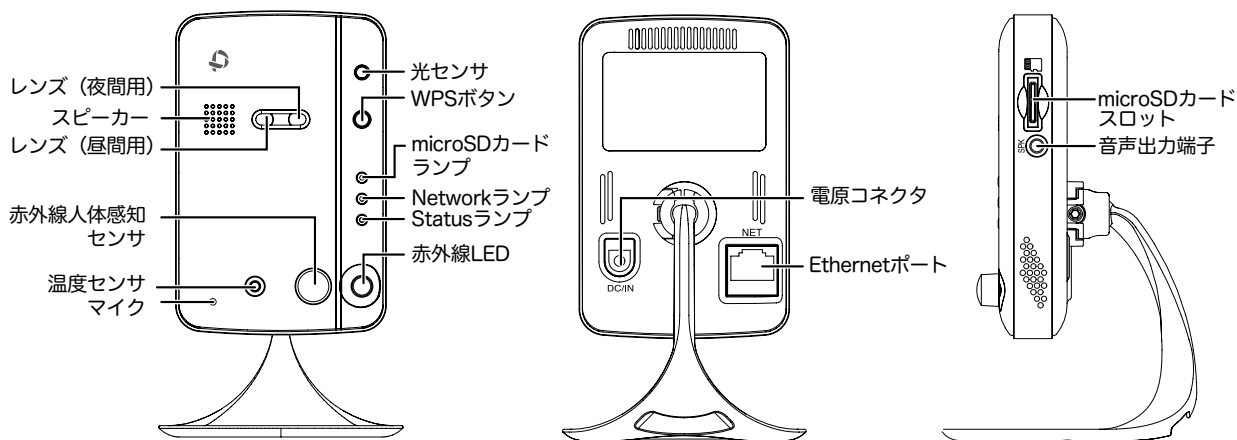
50FHD/FHD2



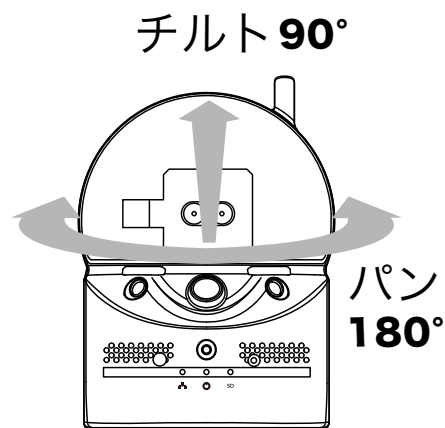
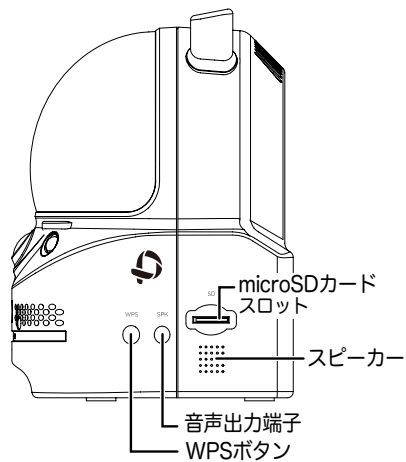
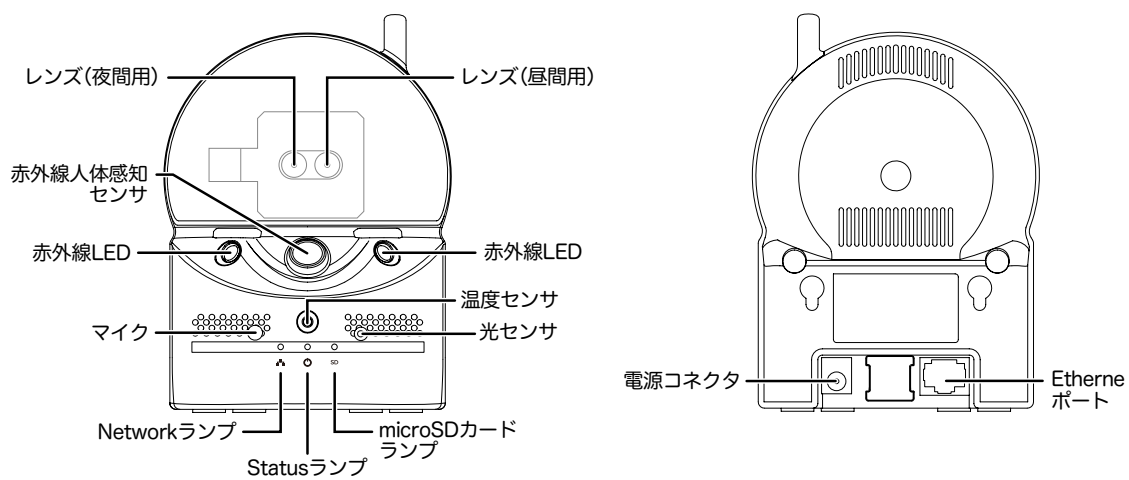
ボールジョイントを支点に前後左右に向きを変えることができます。



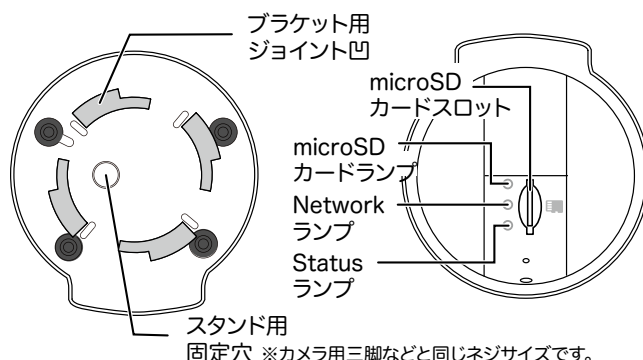
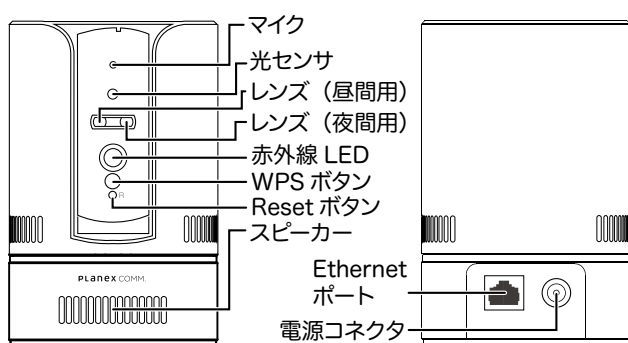
60HD



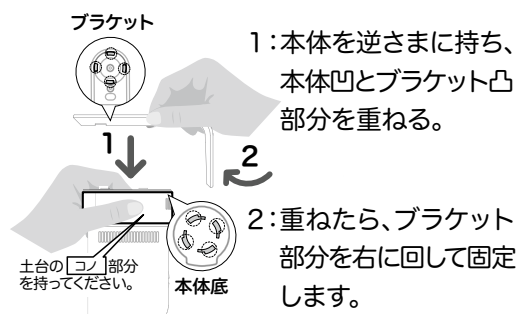
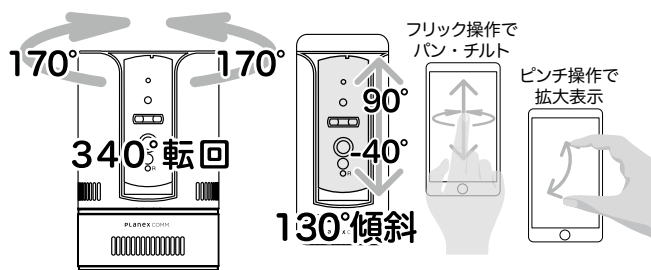
70HD



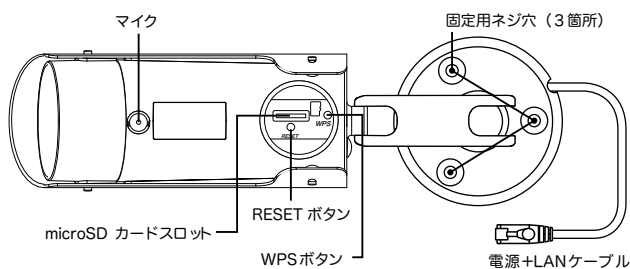
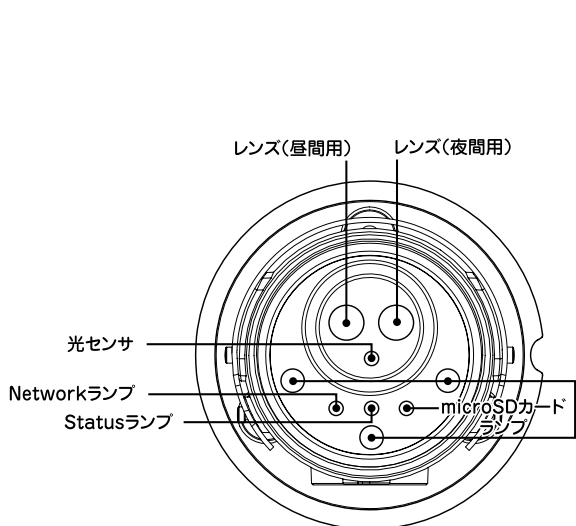
72HD/FHD/FHD2



スマホ操作でカメラの角度が変わります。

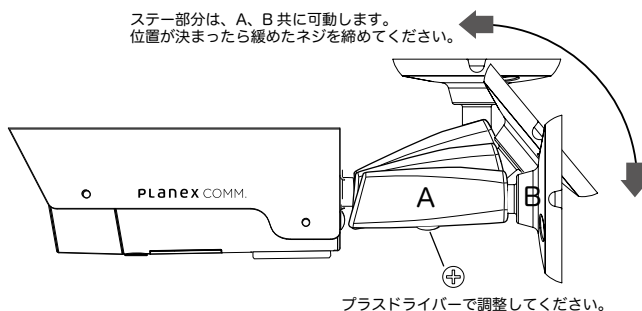


80HD

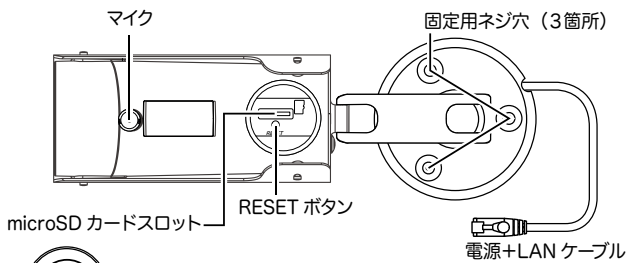
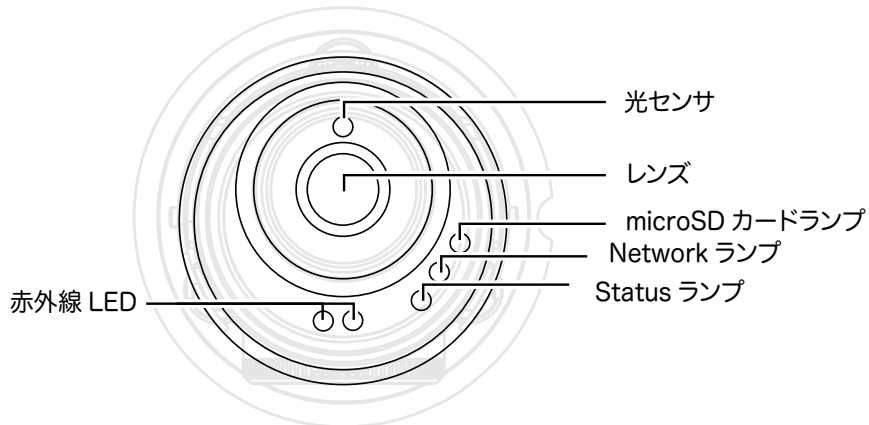


本体底面のカバーを外すと上記機能があります。
※カバーは、左に回すと外れます。

ステア部分は、A、B 共に可動します。
位置が決まったら緩めたネジを締めてください。

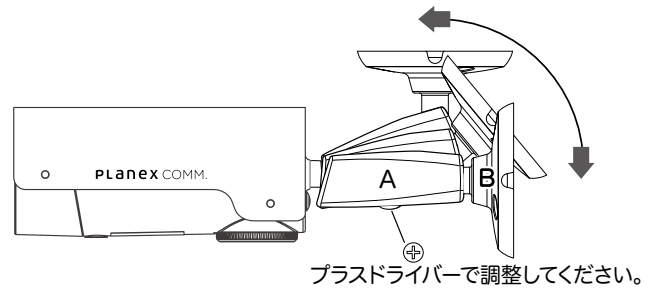


80FHD/FHD2

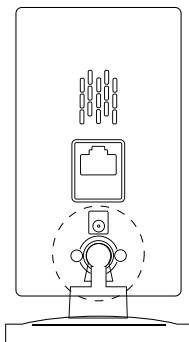
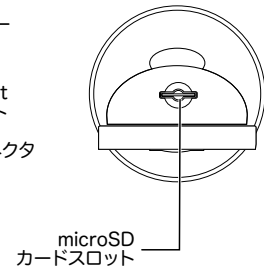
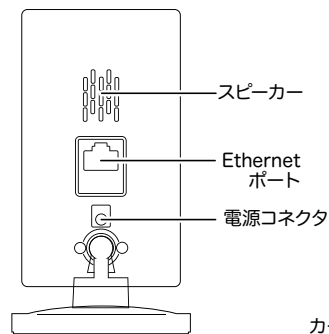
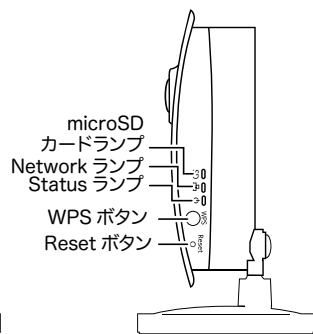
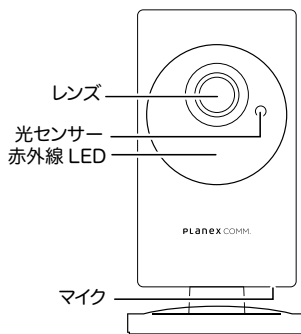


本体底面のカバーを外すと上記機能があります。
※カバーは、左に回すと外れます。

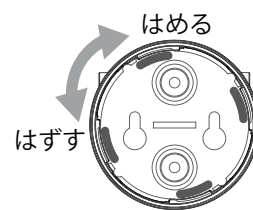
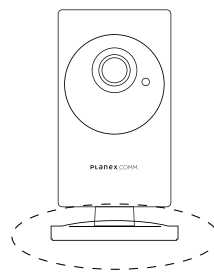
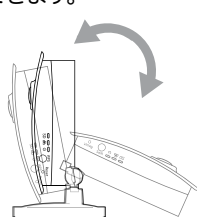
ステア部分は、A、B共に可動します。
位置が決まったら緩めたネジを締めてください。



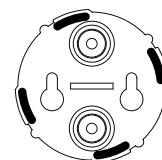
90FHD/FHD2



ボールジョイントを支点に前後左右に向きを変えることができます。



底部分の固定金具はスライド回転で、外すことができます。



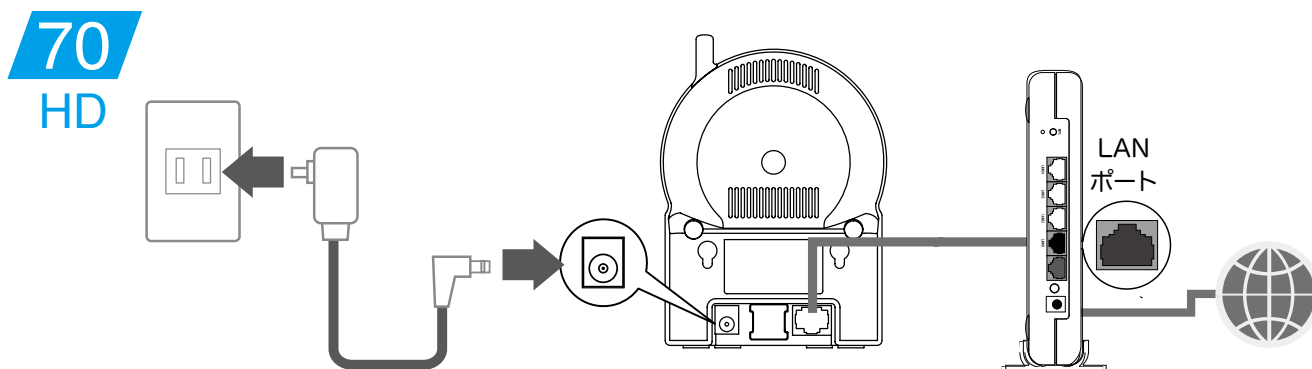
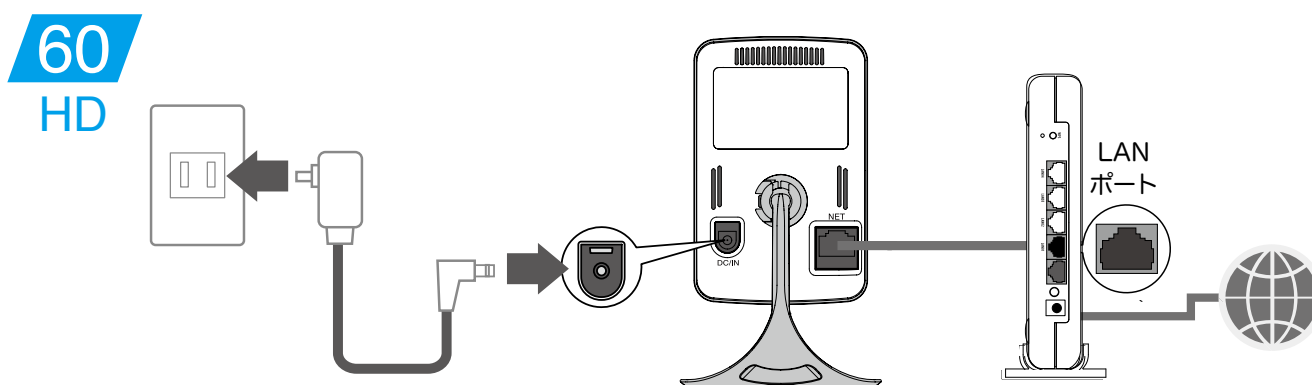
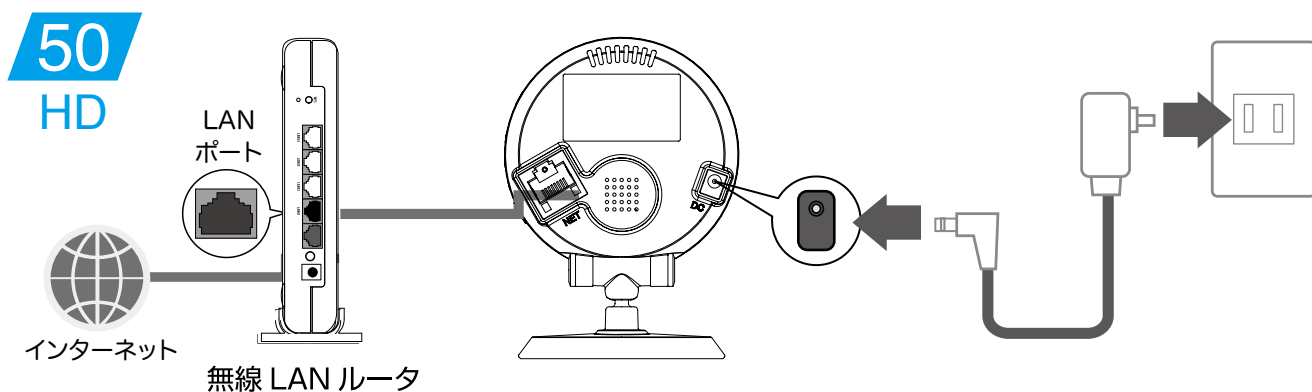
2. カメラをネットワークに接続する

カメラ映像を見るためには、本製品をネットワークに接続してから各端末用アプリケーション「カメラ一発!」のインストールを行います。

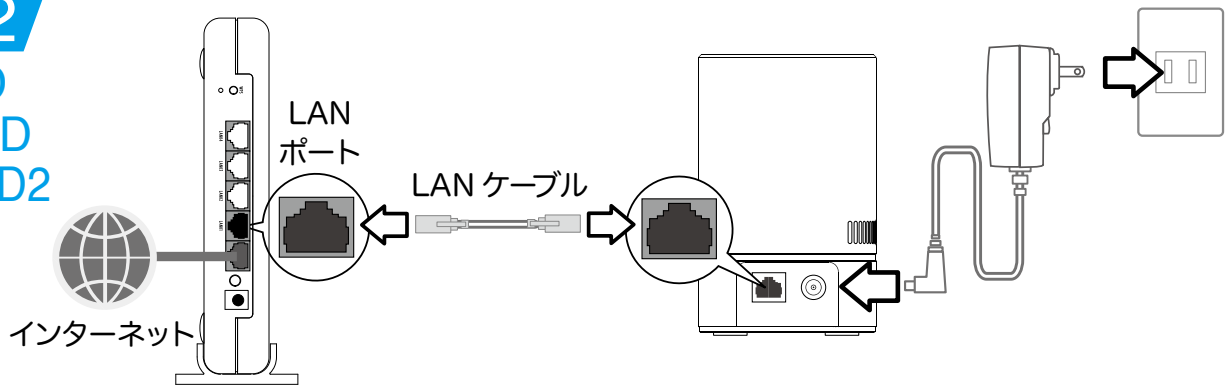
2.1 有線 LAN で接続する (CS-W50FHD/CS-W50FHD2 は非対応)

本製品を使用中のネットワークに接続します。

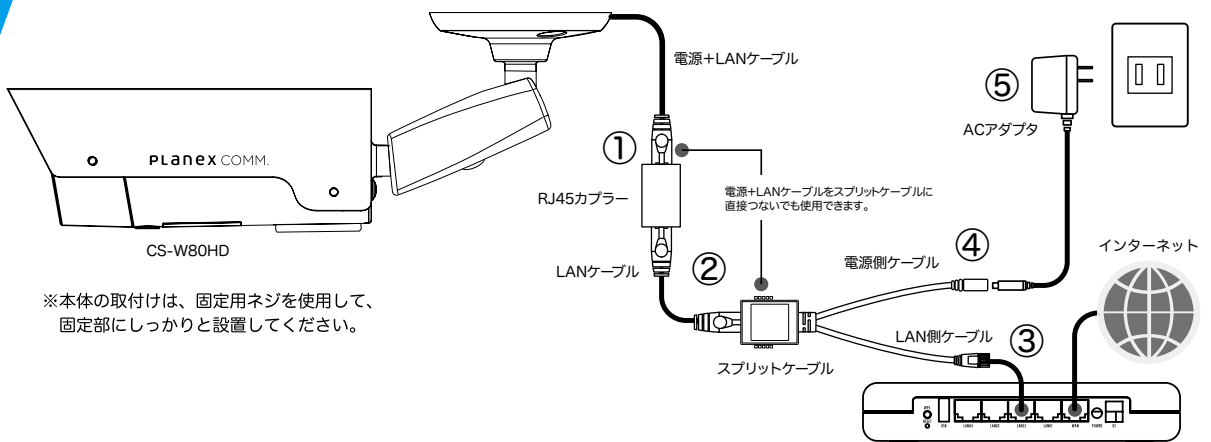
1. 本製品背面の Ethernet ポートと無線 LAN ルーターの LAN ポートを付属の LAN ケーブルで接続します。
※無線 LAN ルーターの DHCP サーバ機能が有効になっていることを確認してください。
2. 本製品背面の電源コネクタとコンセントを付属の AC アダプタで接続します。



72
HD
FHD
FHD2

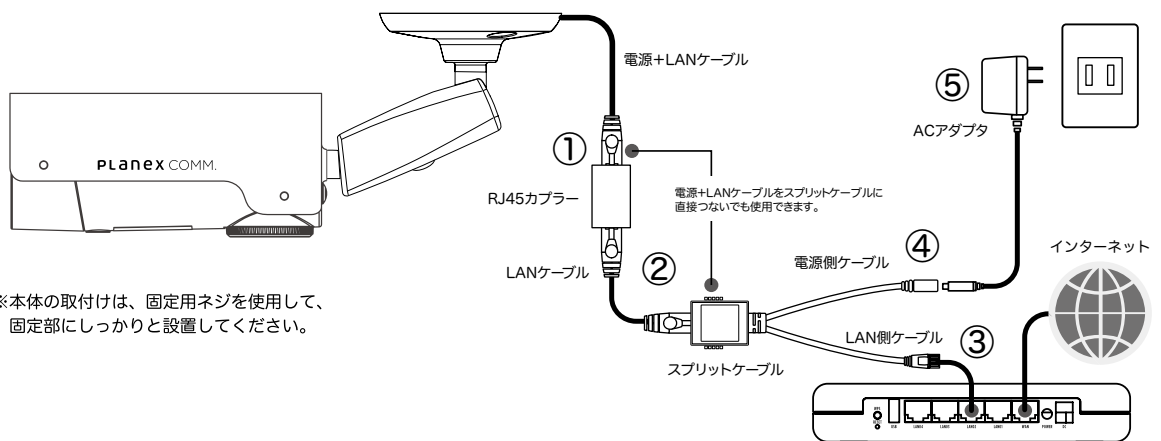


80
HD



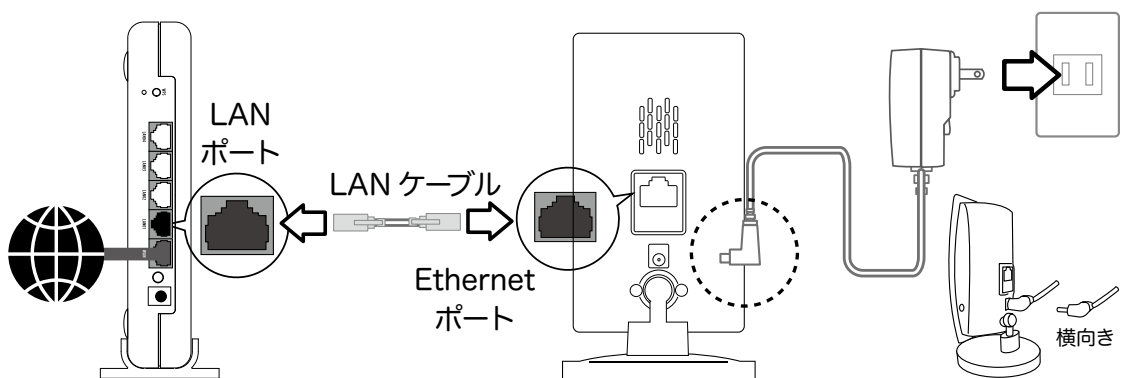
※本体の取付けは、固定用ネジを使用して、固定部にしっかりと設置してください。

80
FHD
FHD2



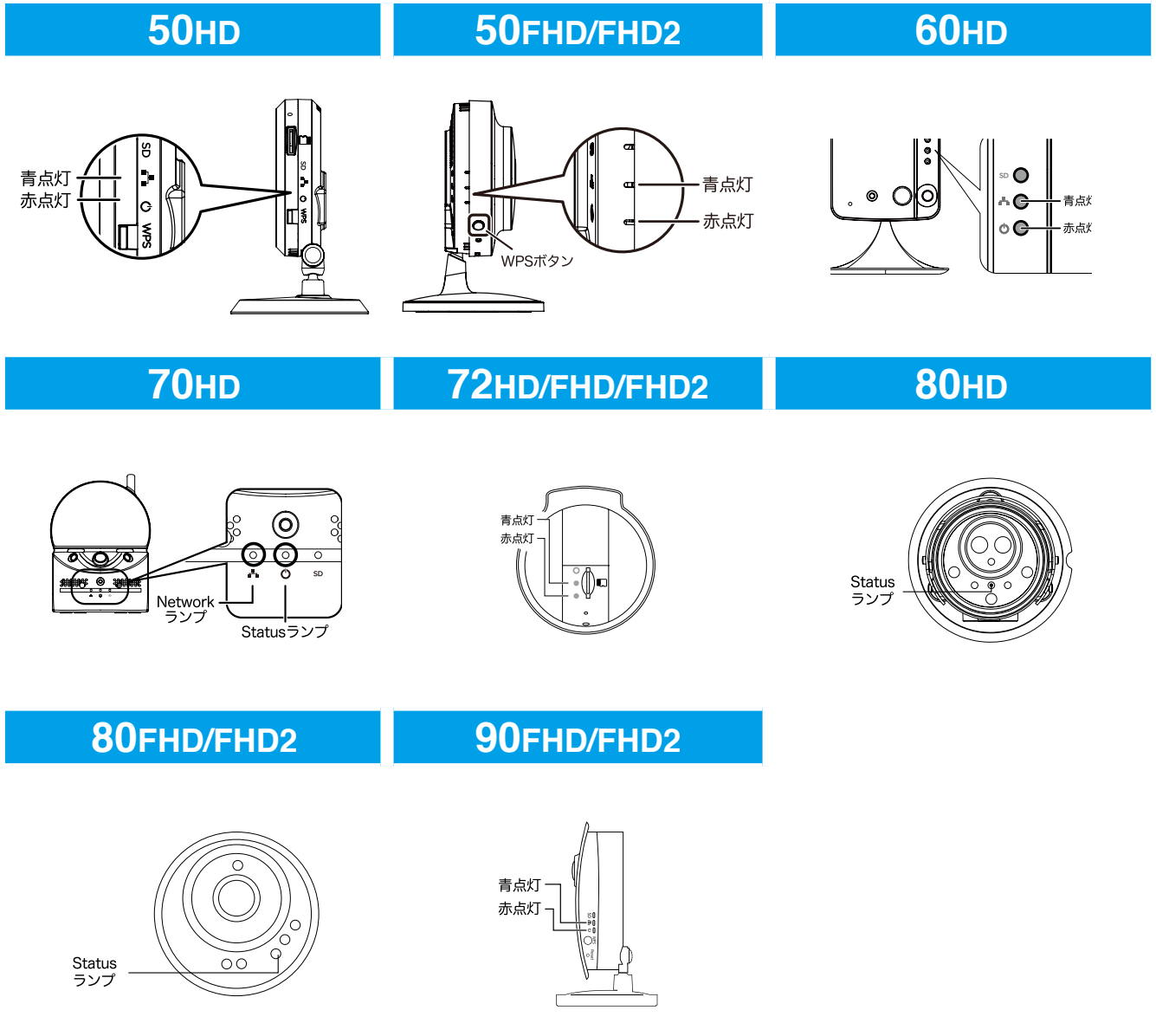
※本体の取付けは、固定用ネジを使用して、固定部にしっかりと設置してください。

90
FHD
FHD2



3. 本製品の Status ランプが赤点灯、Network ランプが青点灯することを確認します。

- ※電源を投入して約1分ほど経ってから、『3. アプリをインストールして映像を見る』の手順に進んでください。
- ※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、LAN ケーブルが正しく接続されていることと、無線ルーターの電源が入っていることを確認してください。
- ※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。お使いの無線 LAN ルーターが正常にインターネットに接続できているか、パソコンなどで確認してください。



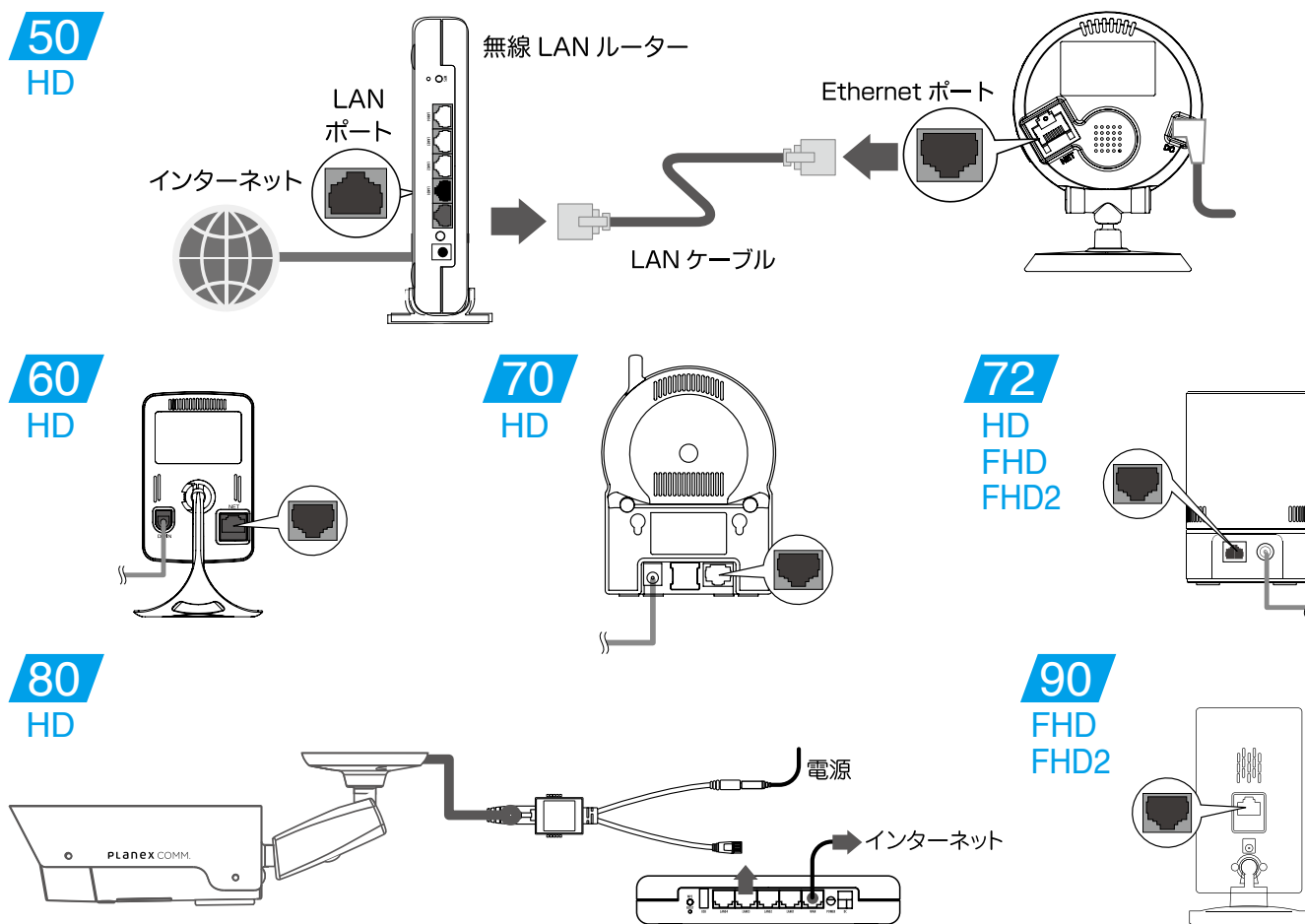
2.2 無線 LAN で接続する (CS-W80FHD/CS-W80FHD2 は非対応)

2.2.1 WPS ボタンを使って設定する

WPS ボタンのある無線 LAN ルーター、アクセスポイントがあるときは、簡単に無線 LAN 接続ができます。

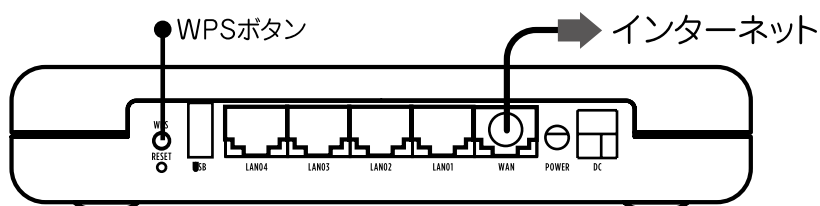
- 有線でルーターに接続するときは、この設定は必要ありません。
- 本手順では WPS 機能を使った手順でご説明しています。無線 LAN ルーター（親機）が WPS 機能に対応していないときや手動で無線 LAN ルーターに接続するときは、「[2.2.2 手動で設定する](#)」を参照してください。

1. 本製品の Ethernet ポートと無線 LAN ルーターの LAN ポートに LAN ケーブルが接続されている時は、取り外します。



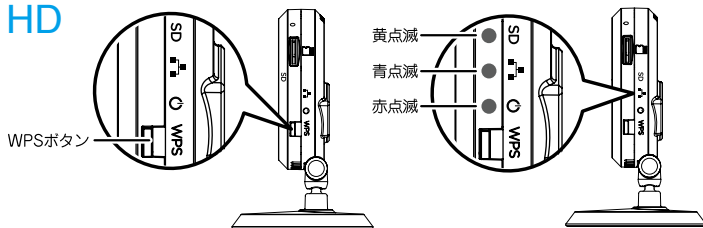
2. 無線 LAN ルーター（親機）の WPS ボタンを押し、1 分以内に 3. の操作を行います。

※ WPS ボタンの使い方は、お使いの機種種の取扱説明書を参照してください。

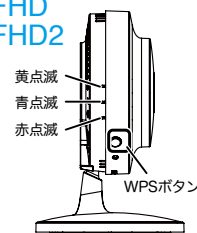


3. 本製品のWPSボタンを1回押してください。本製品の3つのランプが順に点滅を繰り返します。

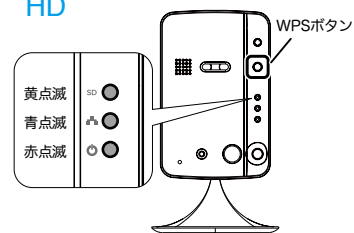
50 HD 本製品のWPSボタンを1回押してください。本製品の3つのランプが順に点滅を繰り返します。



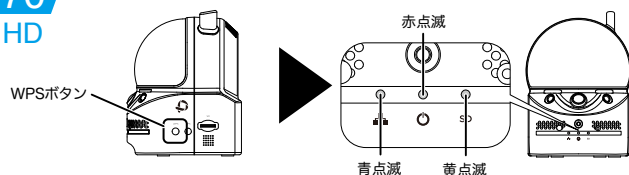
50 FHD FHD2



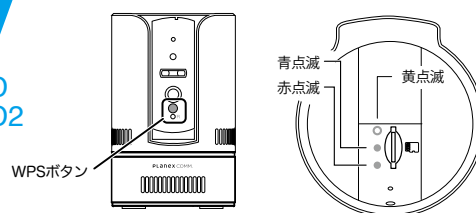
60 HD



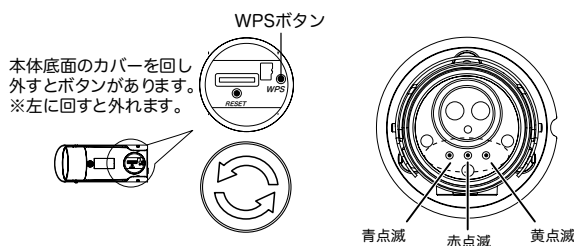
70 HD



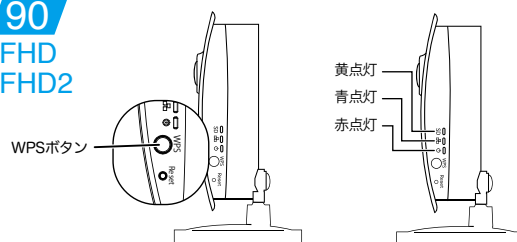
72 HD FHD FHD2



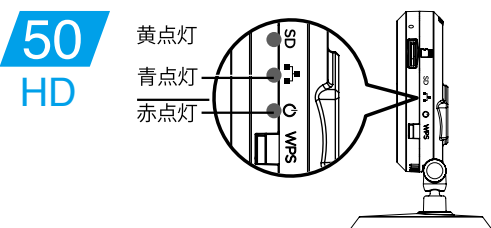
80 HD



90 FHD FHD2



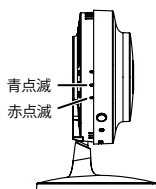
4. 接続に成功すると本製品の Status ランプが赤点灯、Network ランプが青点灯します。



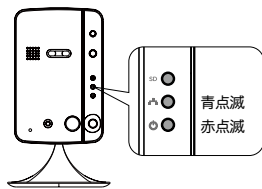
※ Network ランプが青点灯に切り替わらないときは、2 からやり直してください。

※ Status ランプが赤点灯に切り替わらないときは、インターネットに接続されていない状態です。 お使いの無線 LAN ルーターが正常にインターネットに接続できているか、パソコン等で確認してください。

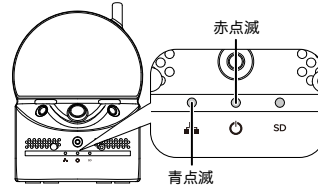
50 FHD FHD2



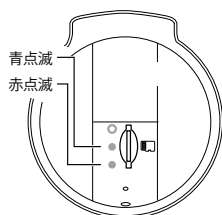
60 HD



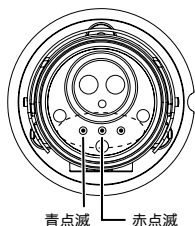
70 HD



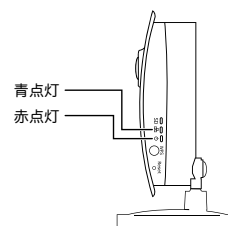
72 HD FHD FHD2



80 HD



90 FHD FHD2



2.2.2 手動で設定する

ルーターやアクセスポイントに WPS ボタンがない場合や手動で無線 LAN ルーターに接続する時は、以下の手順で接続を行います。

1. カメラを有線 LAN でネットワークに接続します。
(※ [2.1 有線 LAN で接続する](#) 参照)
- 2 「カメラ発!」アプリをパソコンやスマートフォンにインストールします。
(※ [3 アプリをインストールして映像を見る](#) 参照)
- 3 「カメラ発!」アプリを使用して無線 LAN 設定をします。
(※ [5 無線 LAN を手動で設定する](#) 参照)



設定に使用するパソコンやスマートフォンは、本製品と同じネットワーク上に接続されている必要があります。

3. アプリをインストールして映像を見る

3.1 Windows のとき

1. 以下の URL より、Windows 用アプリケーション「カメラ一発!」をダウンロードしてください。

https://www.planex.co.jp/support/download/camera1/camera1_win.shtml

2. ダウンロードしたファイルを解凍します。

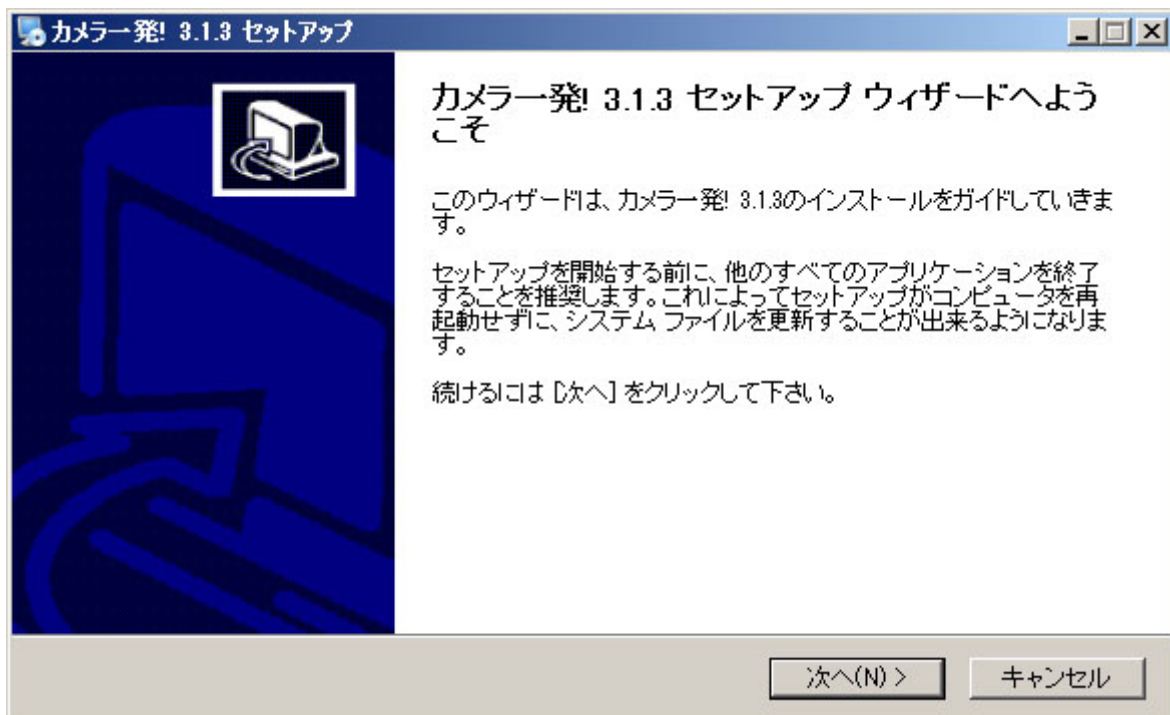
3. 解凍したフォルダを開き、「Camera ippatsu.exe」をダブルクリックします。



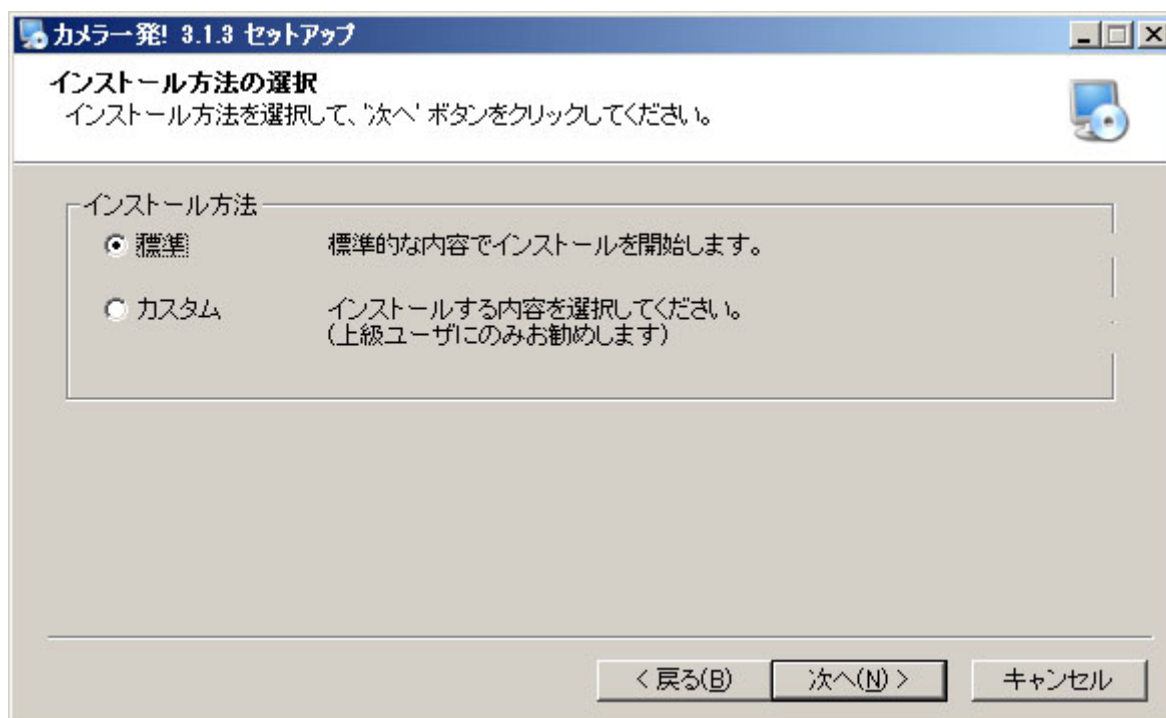
※ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは [はい] または [続行] をクリックします。

4. 「Please select a language.」 → 「Japanese」を選びます。[OK] をクリックします。

5. [次へ] をクリックします。

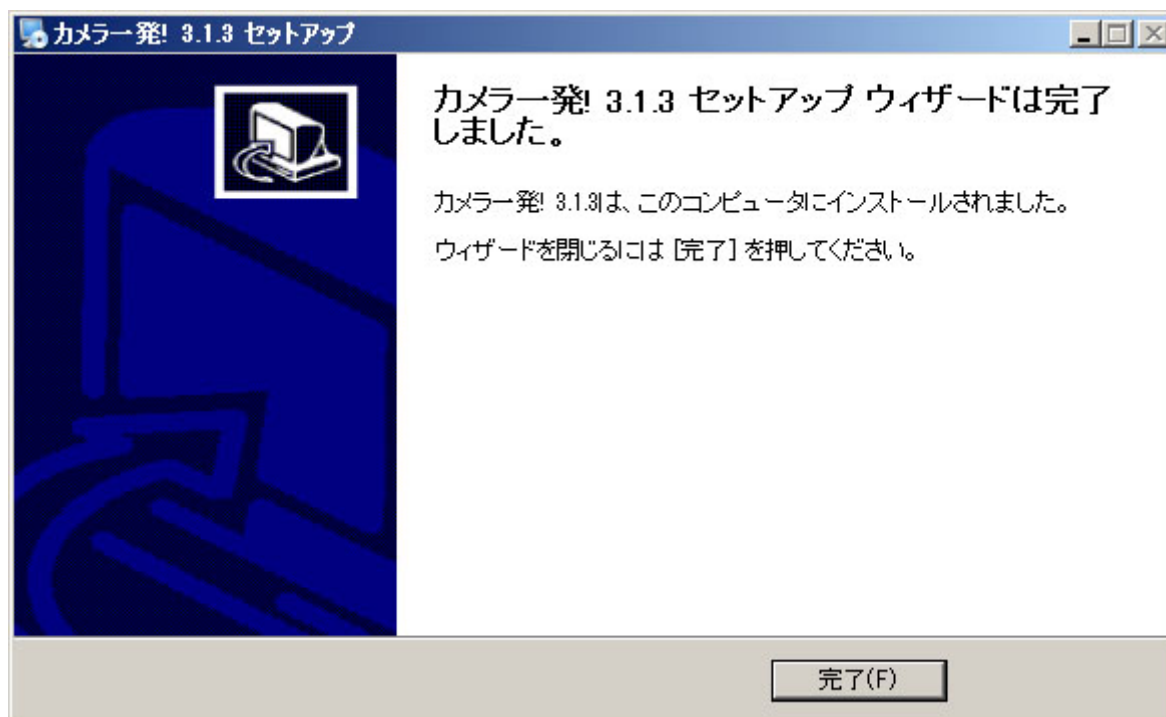


6. 「標準」を選び [次へ] をクリックします。インストールが開始されます。



※ 「Microsoft .NET Framework 2.0 をインストールしてください。」と表示されたときは、Microsoft .NET Framework 2.0 以上をインストールしてください。

7. [完了] をクリックします。

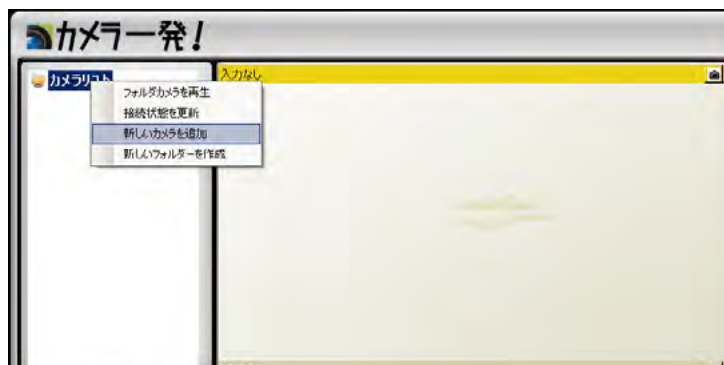


8. デスクトップ上の「カメラ一発!」のアイコンをダブルクリックします。

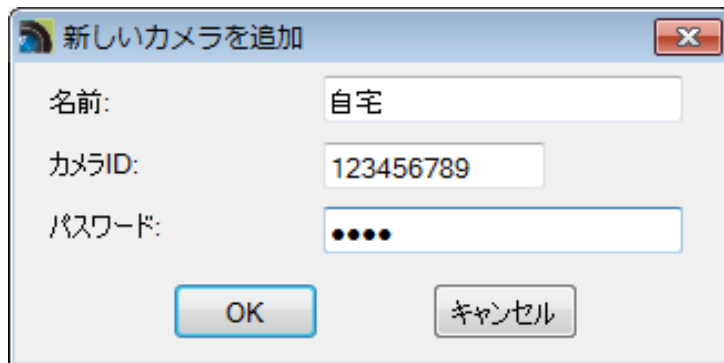


※ 「GSSc.exe」というプログラムの認証を行うため、「ファイアウォールでブロックされています」と表示されます。[アクセス許可する] をクリックしてください。

9. 画面左上の「カメラリスト」を右クリックし、「新しいカメラを追加」を選びます。



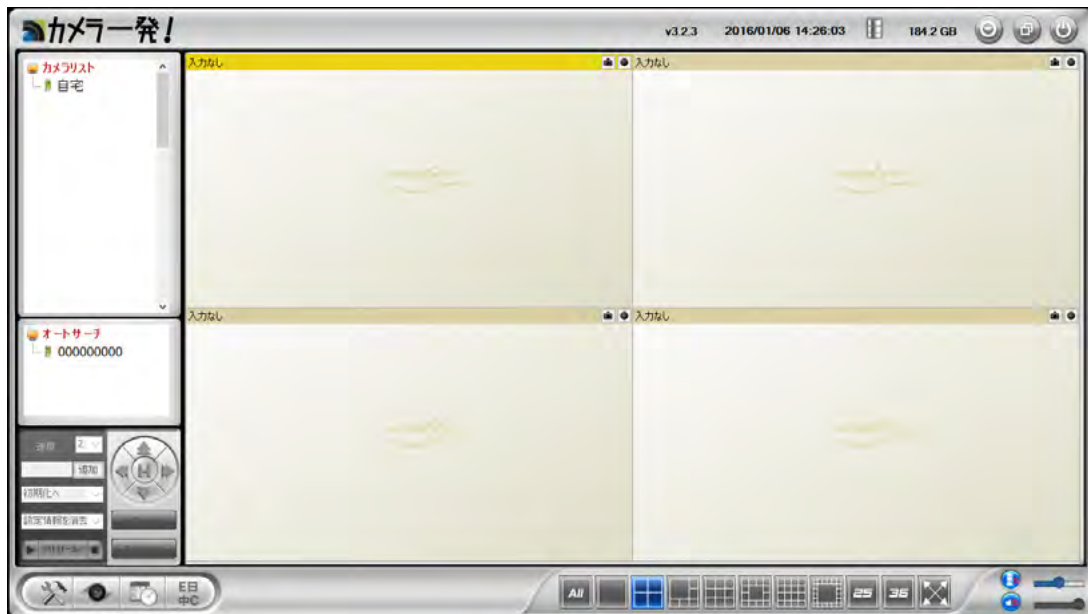
10. 新しいカメラの設定を行います。



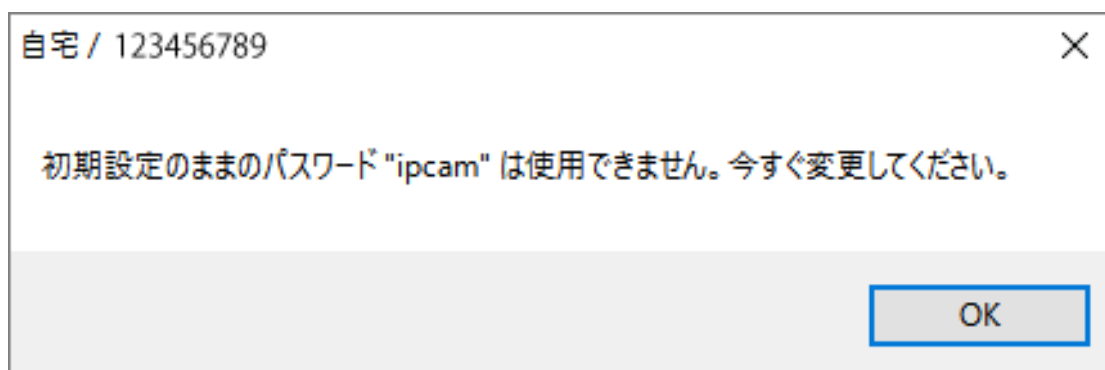
- 名前
任意のカメラ名を入力します。
- カメラ ID
本体背面に記載されているカメラ ID を入力します。
- パスワード
パスワードを入力します。
ご購入直後や工場出荷時状態に初期化したときの初期パスワードは、「ipcam」です。

設定が終了したら [OK] をクリックします。

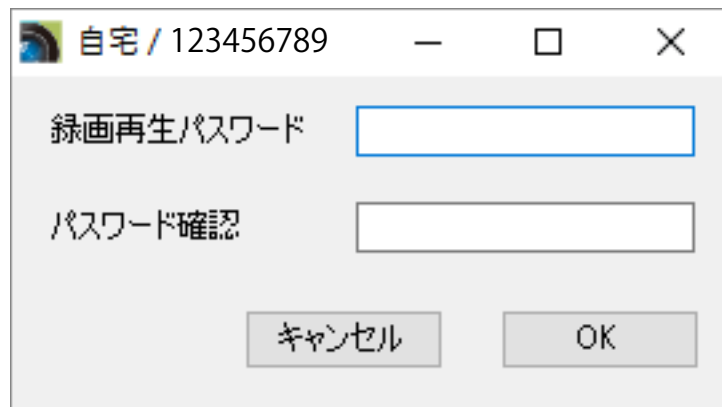
11. 画面左上の「カメラリスト」欄に名前が一覧表示されます。画像を見たいカメラの名前をダブルクリックします。



12. パスワードが初期パスワード「ipcam」のままのカメラを選択した場合には、パスワード変更のダイアログが表示されますので、[OK] をクリックします。



13. パスワードの変更を行います。



- 録画再生パスワード
任意のパスワードを入力します。(「ipcam」を除く)
- パスワード確認
確認のため、再度同じパスワードを入力します。

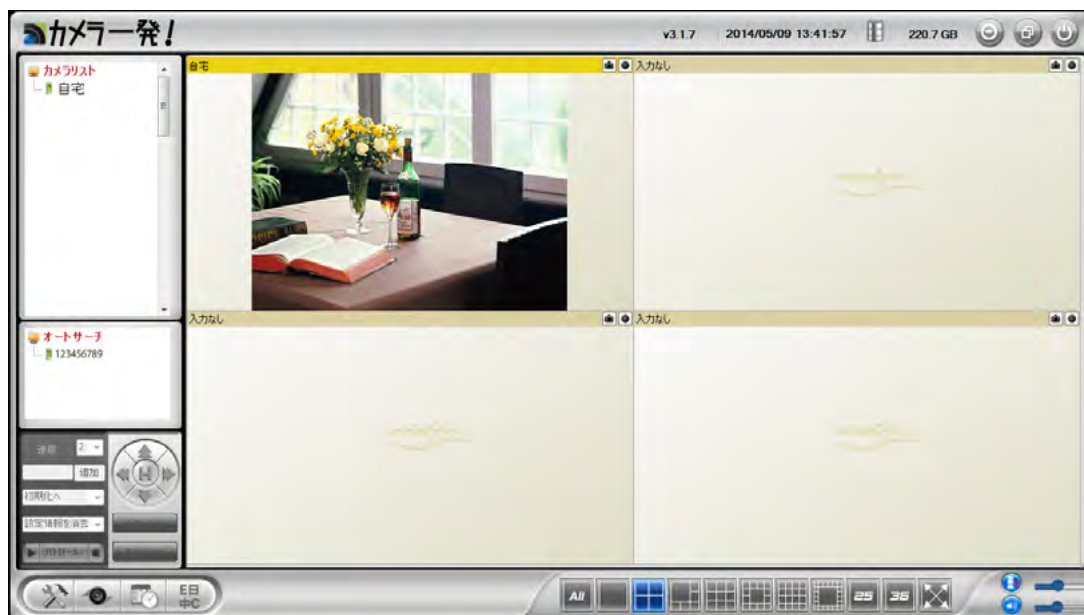
入力が終了したら [OK] をクリックします。



パスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ可能です。
下記のようなメッセージが表示されてパスワードの変更ができない場合は、
Windows パソコンをカメラと同じ無線 LAN ルーターに接続した後、この操作を実行してください。



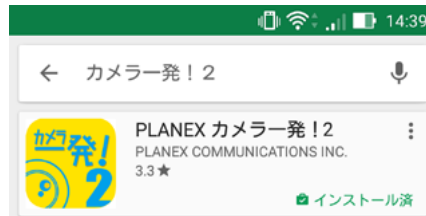
14. 画面左上の「カメラリスト」欄に名前が一覧表示されます。画像を見たいカメラの名前をダブルクリックし、カメラ画像が表示される事を確認します。



※ 「オートサーチ」の文字をダブルクリックすると、同じネットワーク内のカメラを再検索します。

3.2 Andoroid のとき

1. Google Play で [検索] のアイコンをクリックして、「カメラ一発! 2」と入力して検索します。
2. 「カメラ一発! 2」をタップします。



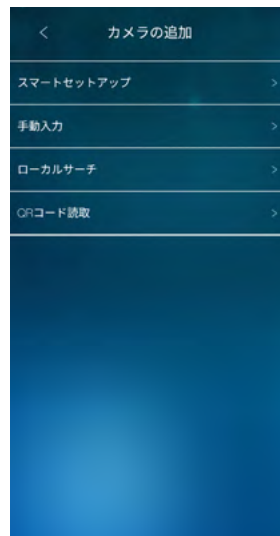
3. [インストール] をタップします。
4. 確認事項をチェックして [同意する] をタップします。ダウンロード後、インストールが始まります。
5. インストール完了後、[開く] をタップして「カメラ一発! 2」を起動します。
6. 画面右上の [+] をタップします。



7. [カメラ] をタップします。



8. [手動入力] をタップします。



9. 接続するカメラの設定を行います。



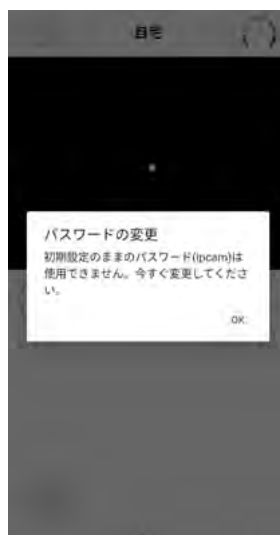
- カメラの名前
任意のカメラ名を入力します。
- カメラ ID
カメラIDを入力します。
- 視聴用パスワード
ご購入直後や工場出荷状態に初期化したときの初期パスワードは「ipcam」です。

[実行] をタップして設定を保存します。

10. カメラリストから追加したカメラ（○の部分）をタップします。



11. パスワードが初期パスワード「ipcam」のままのカメラを選択した場合には、パスワード変更のダイアログが表示されますので [OK] をタップします。



12. 認証画面が表示されます。管理者ユーザー名・パスワードを入力して [OK] をタップします。初期の管理者情報は、ユーザー名「admin」パスワード「password」です。



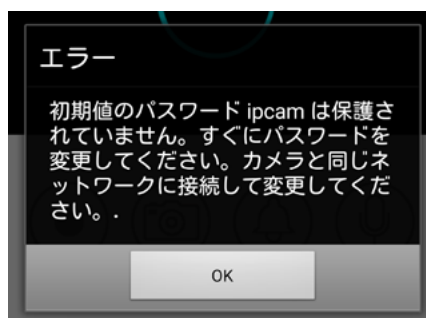
13. 視聴用パスワードの変更を行います。



- 視聴用パスワード
任意のパスワードを入力します。（「ipcam」を除く）
- パスワード確認
確認のため、再度同じパスワードを入力します。
入力が終了したら [OK] をタップします。



パスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ可能です。
下記のようなメッセージが表示されてパスワードの変更ができない場合は、Android 端末をカメラと同じ無線 LAN ルーターに接続した後、この操作を実行してください。

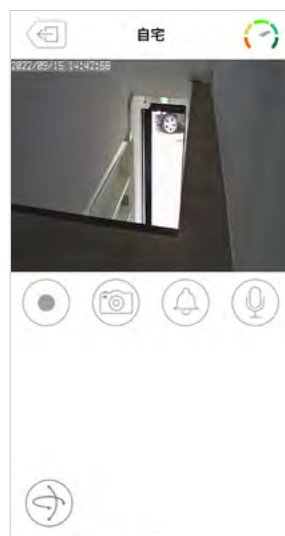


14. もう一度追加したカメラ（○の部分）をタップします。



15. カメラの映像が表示されます。

※ 「探査中」と表示されたまま映像が表示されないときは、お使いの Android 端末が正常にインターネットに接続できる状態か確認してください。



3.3 iPhone のとき

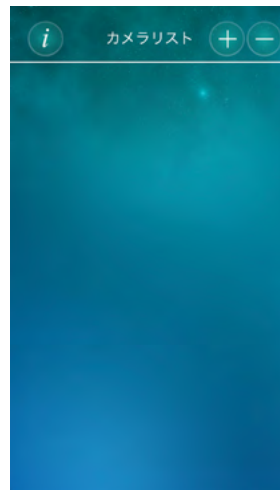
1.App Store で [検索] のアイコンをクリックして、「カメラ一発! 2」と入力して検索します。



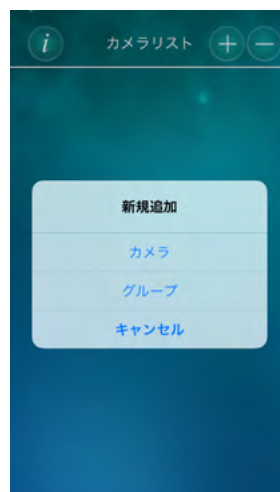
2. [入手]、[インストール] と続けてタップします。

3. インストール完了後、[開く] をタップして「カメラ一発! 2」を起動します。

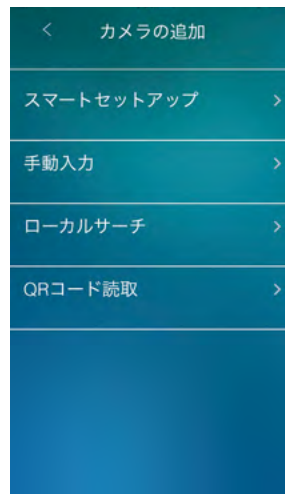
4. 画面右上の [+] をタップします。



5. [カメラ] をタップします。



6. [手動入力] をタップします。



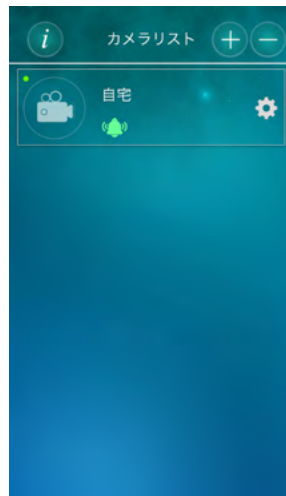
7. 接続するカメラの設定を行います。



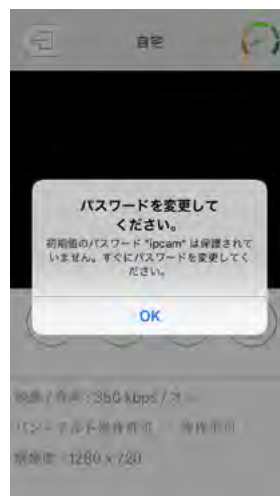
- カメラ名
任意の名前を入力します。
- カメラID
カメラIDを入力します。
- パスワード
ご購入直後や工場出荷状態に初期化したときの初期パスワードは「ipcam」です。

[実行] をタップして設定を保存します。

8. カメラリストから追加したカメラ（○の部分）をタップします



9. パスワードが初期パスワード「ipcam」のままのカメラを選択した場合には、パスワード変更のダイアログが表示されますので [OK] をタップします。



10. パスワードの変更を行います。

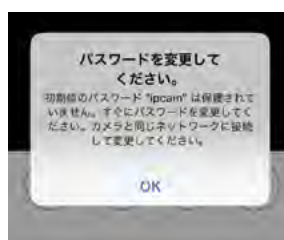


- 視聴用パスワード
任意のパスワードを入力します。（「ipcam」を除く）
- パスワード確認
確認のため、再度同じパスワードを入力します。入力が終了したら [OK] をタップします。

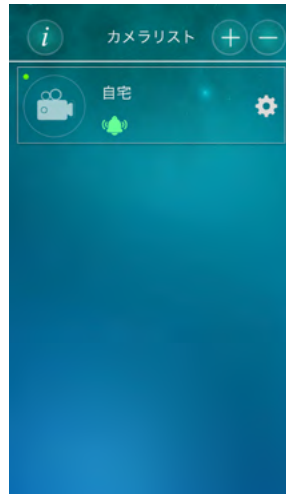
11. 認証画面が表示されます。管理者ユーザー名・パスワードを入力して [OK] をタップします。初期の管理者情報は、ユーザー名「admin」パスワード「password」です。



パスワードの変更はカメラと同じネットワーク内からのみ可能です。下記のようなメッセージが表示されてパスワードの変更ができない場合は、iPhone 端末をカメラと同じ無線 LAN ルーターに接続した後、この操作を実行してください。

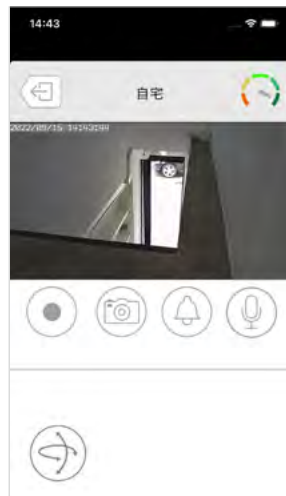


12. もう一度追加したカメラ（○の部分）をタップします。



13. カメラの映像が表示されます。

※ 「探査中」と表示されたまま映像が表示されないときは、お使いの iPhone 端末が正常にインターネットに接続できる状態か確認してください。



3.4 iPad のとき

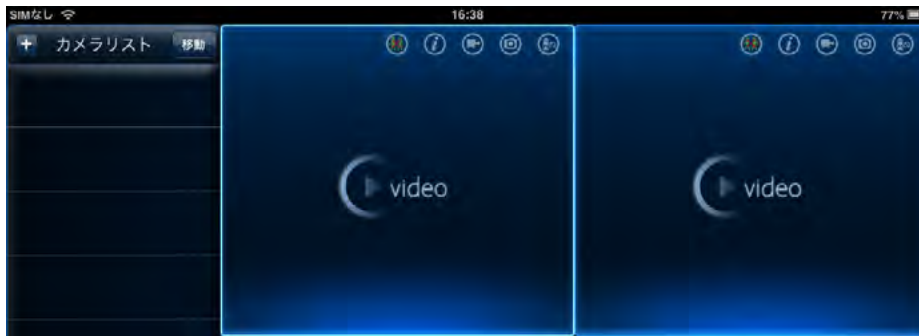
1. App Store で [検索] のアイコンをクリックして、「カメラ一発! HD」と入力して検索します。
2. 「カメラ一発! HD」 をタップします。



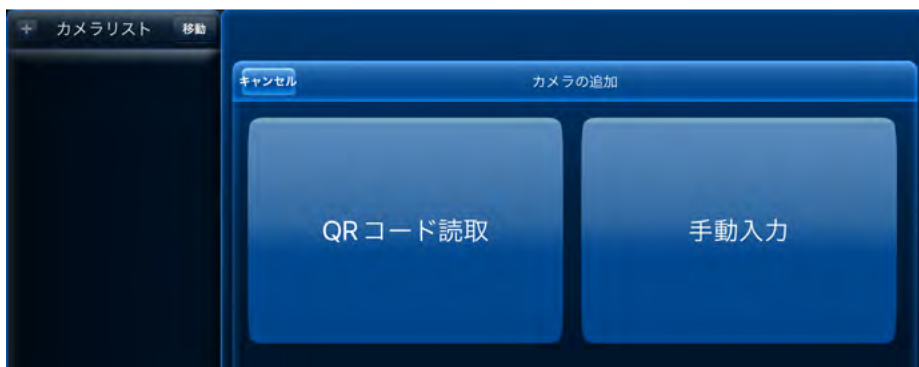
3. [インストール] をタップします。
4. インストールが完了すると、ホーム画面に「カメラ一発! HD」が追加されます。



5. 「カメラ一発! HD」 をタップして起動します。
6. 画面左上の [+] をタップします。



7. [手動入力] をタップします。



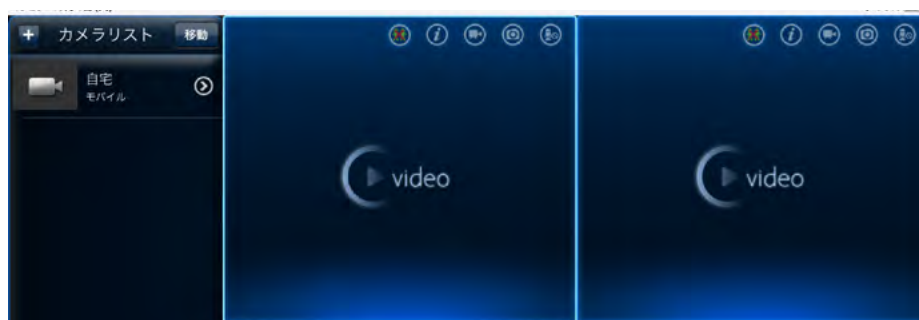
8. 接続するカメラの設定を行います。



- 名前
任意の名前を入力します。
- カメラ ID
カメラIDを入力します。
- パスワード
ご購入直後や工場出荷状態に初期化したときの初期パスワードは「ipcam」です。

[実行] をタップして設定を保存します。

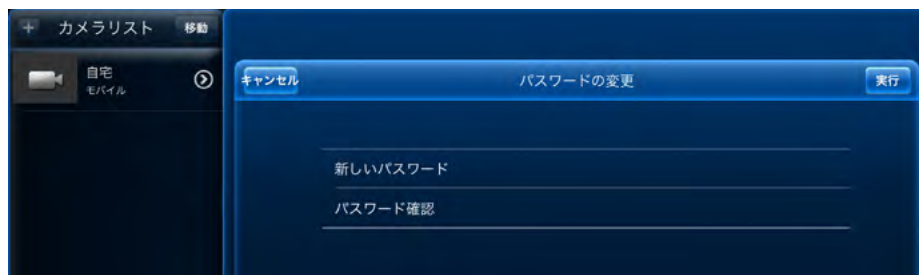
9. カメラリストから追加したカメラをタップします。



10. パスワードが初期パスワード「ipcam」のままのカメラを選択した場合には、パスワード変更のダイアログが表示されますので [OK] をタップします。

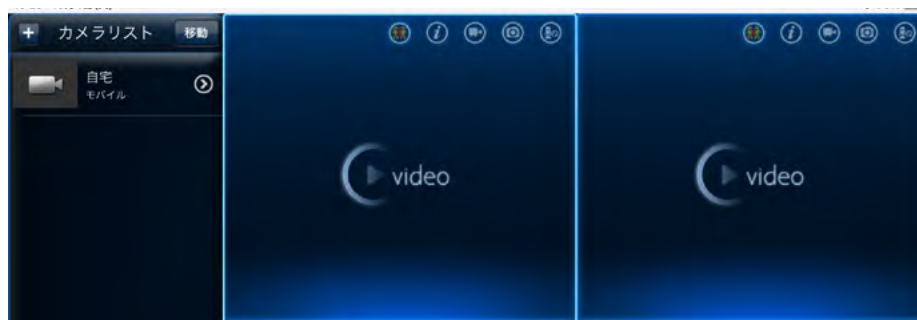


11. パスワードの変更を行います。



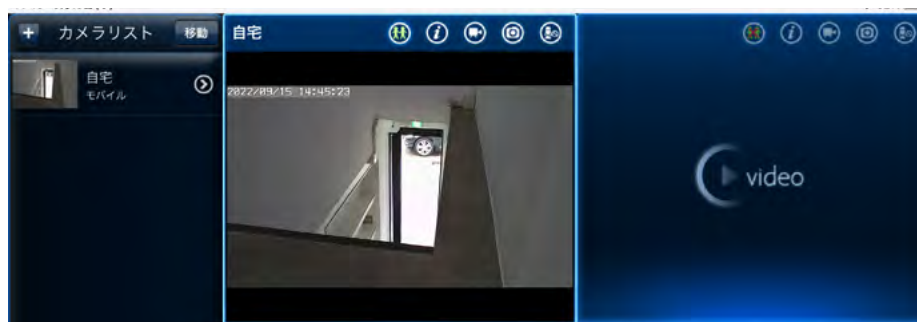
- 新しいパスワード
任意のパスワードを入力します。（「ipcam を除く」）
- パスワード確認
確認のため、再度同じパスワードを入力します。
入力が終了したら [OK] をタップします。

12. もう一度追加したカメラをタップします。



13. カメラの映像が表示されます。

※ 「探査中」と表示されたまま映像が表示されないときは、お使いの iPad 端末が正常にインターネットに接続できる状態か確認してください。



4.Web 設定画面

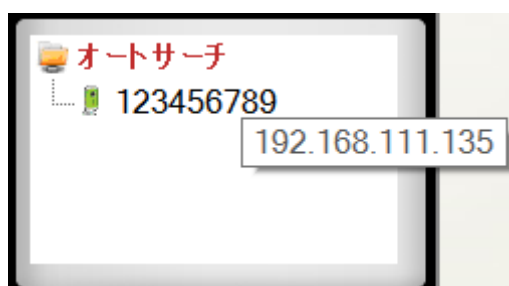


Web 設定を表示するには、設定端末がカメラと同じネットワーク上に接続されている必要があります。

4.1 本製品にログインする

1. 本製品のローカルアドレスを調べます。

Windows のとき・・・「オートサーチ」欄からカメラを選び、マウスオーバーすると確認できます。



Android のとき・・・「ローカルサーチ」で確認できます。



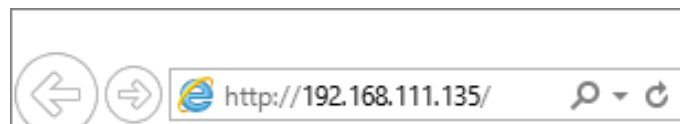
iPhone のとき・・・「ローカルサーチ」で確認できます。



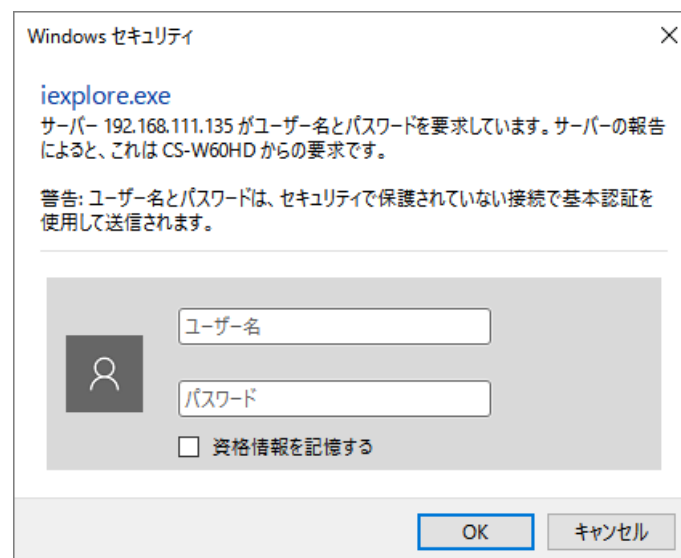
iPad のとき・・・「ローカルサーチ」で確認できます。



2. ブラウザを起動し、アドレス欄に IP アドレスを入力します。



3. ログイン画面が表示されます。ユーザー名・パスワードを入力してください。
初期のログインアカウントはユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



4.2 設定情報

本製品の設定情報が確認できます。



カメラ設定内容	
モデル	CS-W72Z / v030/11 / Z-Wave
カメラID	007-083-101
登録状況	登録済
ネットワークタイプ	有線(DHCP) (ip-192.168.111.101)
接続ユーザー数	0
解像度	1024 x 768
映像回線速度	1.2 Mbps
Emailアラーム	オン
NAS/クラウド録画	録画停止中
SDカード録画	録画停止中
MACアドレス(16進数)	00:1B:C7:06:52:64
WiFi MACアドレス(16進数)	00:1B:C7:FA:B7:5D

- **モデル**

ファームウェアのバージョンが表示されます。

- **カメラ ID**

本製品のカメラ ID が表示されます。

- **登録状況**

本製品の登録状況が表示されます。

- **ネットワークタイプ**

本製品が動作しているネットワークの種類（有線 / 無線）と接続方法（DHCP / 固定 IP / PPPoE）が表示されます。

- **接続ユーザー数**
本製品に接続しているユーザー数が表示されます。
- **解像度**
解像度の設定状態が表示されます。
- **映像回線速度**
映像回線速度の設定状態が表示されます。
- **Email/FTP アラーム**
Email/FTP アラームの設定状態が表示されます。
- **NAS 録画（ / クラウド録画）**
NAS（ / クラウド）録画の設定状態が表示されます。
- **SD カード録画**
SD カード録画の設定状態が表示されます。
- **MAC アドレス**
本製品の有線 LAN ポートの MAC アドレスが表示されます。
- **WiFi MAC アドレス**
本製品の無線 LAN の MAC アドレスが表示されます。表示されない場合は、WiFi 機能を有効にして [WiFi テスト] を実行してください。
([4.3.2 WiFi 設定参照](#))

4.3 ネットワーク

4.3.1 ネットワーク設定

有線 LAN 設定を変更します。

初期設定では IP アドレスをルーターから DHCP 機能で自動的に取得します。DHCP 機能を使わず手動での設定もできます。

カメラ発!
PLANEX COMM

設定情報
ネットワーク
有線設定
WiFi設定
高度な設定
映像
アラームと録画
管理

言語: 日本語

有線設定

IPアドレスを自動的に取得する
 次のIPアドレスを使う

IPアドレス: 192 . 168 . 1 . 123
サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0
デフォルトゲートウェイ: 192 . 168 . 1 . 1

DNSサーバのアドレスを自動的に取得する
 次のDNSサーバのアドレスを使う

優先DNSサーバー: 168 . 95 . 1 . 1
代替DNSサーバー: 168 . 95 . 192 . 1

設定

- **IPアドレスを自動的に取得する / 次のIPアドレスを使う**
IPアドレスの自動取得 / 手動設定を選択します。
- **IPアドレス**
本製品のIPアドレスを設定します。
- **サブネットマスク**
サブネットマスクを設定します。
- **デフォルトゲートウェイ**
デフォルトゲートウェイ（ルーターのIPアドレス）を設定します。
- **DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する / 次のDNSサーバーのアドレスを使う**
DNSサーバーアドレスの自動取得 / 手動設定を選択します。
- **優先DNSサーバー**
優先DNSサーバー（ルーターのIPアドレス）を設定します。
- **代替DNSサーバー**
代替DNSサーバーを設定します。
- **[設定]**
入力した内容で設定を保存します。

4.3.2 WiFi 設定

ネットワーク環境に動作中の無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントがあれば、本製品は無線 LAN 接続でネットワークに接続することができます。

The screenshot shows the 'WiFiセキュリティ設定' (WiFi Security Settings) page. On the left is a navigation menu with options like '設定情報', 'ネットワーク', '有線設定', 'WiFi設定', '高度な設定', '映像', 'アラームと録画', and '管理'. The 'WiFi設定' option is selected. The main content area has a title bar 'WiFiセキュリティ設定' and a form with the following fields and options:

- WiFi機能有効 / WiFi機能無効: WiFi機能有効, WiFi機能無効
- SSID: [Empty text input field]
- セキュリティモード: Nonce, WEP, WPA(2)-PSK(WPA personal)
- WEP暗号化: 64 bits(10 hex digits) [Dropdown menu]
- WEPキー: 234567890 [Text input field]
- WPA-PSKキー: [Empty text input field] (最大63文字)

At the bottom of the form are four buttons: '設定', 'IPアドレス', 'WiFiテスト', and 'WiFi検索'.

- WiFi 機能有効 / WiFi 機能無効

無線 LAN 機能を有効にする / 無効にするを選択します。

- SSID

無線 LAN ルーター又はアクセスポイントの SSID を入力します。

- セキュリティモード

WEP を選んだとき 「WEP 暗号化」の種類を 64-bit(5characters)/
64-bit(10hex digits)/128-bit(135characters)/
128-bit(26hex digits) の中から選び、「WEP キー」を
入力してください。

WPA-PSK を選んだとき WPA-PSK キーを入力してください。WPA2-PSK にも
対応しています。

入力完了後 [WiFi テスト] ボタンを押して、ネットワークに接続できるか確認します。[設定]
ボタンをクリックした後、LAN ケーブルを抜いてください。

- **[WiFi 検索]**

本製品周辺の使用可能なアクセスポイントを自動的に検索することができます。検索されたアクセスポイントを選択すると、SSID とセキュリティモードが自動的に入力されます。

- **[IP アドレス]**

無線 LAN 接続時のローカル IP アドレスを固定する場合は、このボタンを押して IP アドレスを入力してください。

The screenshot shows the 'WiFiネットワーク設定' (WiFi Network Settings) page. On the left is a navigation menu with options like '設定情報', 'ネットワーク', '有線設定', 'WiFi設定', '高度な設定', '映像', 'スケジュール', and '管理'. The 'WiFi設定' option is selected. The main content area has the following settings:

- IPアドレスを自動的に取得する
- 次のIPアドレスを使う
- IPアドレス: 0 . 0 . 0 . 0
- サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0
- デフォルトゲートウェイ: 0 . 0 . 0 . 0
- DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する
- 次のDNSサーバーのアドレスを使う
- 優先DNSサーバー: 168 . 95 . 1 . 1
- 代替DNSサーバー: 168 . 95 . 192 . 1

At the bottom, there are '設定' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A language dropdown menu is set to '日本語'.

※各項目の設定は「[4.3.1 ネットワーク設定](#)」を参照してください。

- **[設定]**

入力した内容で設定を保存します。

- **[キャンセル]**

入力した内容を破棄し設定を中止します。

※ LAN ケーブルを抜かないと無線 LAN 接続に切り替わりません。

※無線 LAN 接続に切り替わった後は、本製品の IP アドレスが設定内容に応じて変更されます。

引き続き「WEB 設定」を行うときは、「4.1 本製品にログインする」の手順からやり直してください。

入力完了後 [WiFi テスト] ボタンを押して、ネットワークに接続できるか確認します。

[設定] ボタンをクリックした後、LAN ケーブルを抜いてください。

4.3.3 高度な設定

PPPoE の設定を行います。

The screenshot shows the 'カメラ一発!' (Camera One Shot!) web interface for Planex COMM. The page title is '高度なネットワーク設定' (Advanced Network Settings). On the left is a navigation menu with options: 設定情報, ネットワーク, 有線設定, WIF設定, 高度な設定 (highlighted), 映像, アラームと録画, and 管理. Below the menu is a language dropdown set to '日本語'. The main content area has two radio buttons: 'PPPoE無効' (selected) and 'PPPoE有効'. Below these are input fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). A note states: '注意: PPPoEをWIF接続で使用するには、イーサネットケーブルを挿して再起動する必要があります。' (Note: To use PPPoE with WIF connection, you need to insert an Ethernet cable and restart the device). A '設定' (Settings) button is at the bottom right.

- **PPPoE 無効 / PPPoE 有効**
PPPoE 接続をしない / 接続をするを選択します。
- **ユーザー名**
ユーザー名入力します。
- **パスワード**
パスワードを入力します。
- **[設定]**
入力した内容で設定を保存します。

4.4 映像

4.4.1 映像表示

カメラの映像を表示します。また、パン・チルト機能を搭載する機種は制御と設定ができます。

※この画面を初めて開くときは、activeX が自動的にダウンロードされますが、回線速度によっては暫く時間がかかります。ダウンロードの際は、インターネットに接続する必要があります。

CS-W50HD / CS-W60HD / CS-W80HD / CS-W50FHD / CS-W50FHD2 /
CS-W80FHD / CS-W80FHD2 / CS-W90FHD / CS-W90FHD2



CS-W70HD / CS-W72HD / CS-W72FHD / CS-W72FHD2



本機能につきましては Internet Explore 9/10/11、または Microsoft Edge の IE モードで使用できます。

- **アプリによる制御**

パン・チルト機能の有効/無効を設定します。

- **ステップ**

パン・チルト操作時のカメラの移動距離を設定します。小/中/大から選択します。

- **水平ボタン**

クリックするとカメラが左右（パン）に動きます。

- **垂直ボタン**

クリックするとカメラが上下（チルト）に動きます。

- **パトロール**

最大5か所のパトロールポイントを設定します。パトロールポイントを設定するには、1ヶ所ずつパン・チルトコントロールボタンを押して位置（座標）を決め、[セット] ボタンを押して保存します。それぞれ設定が終わったら、[Patrol] ボタンを押すことによって、パトロールポイントを巡回させることができます。座標をクリックするとカメラをその地点へ向けることができます。

- **停止時間**

1つのパトロールポイントにとどまる時間（秒数）を設定します。

- **速度**

パトロール中のカメラの移動速度を、速い/中/遅いから選択します。

- **Patrol**

クリックするとカメラがパトロールを開始します。

- **Stop**

クリックするとカメラがパトロールを停止します。

- **パン・チルトコントロール**

レンズの方向を動かします。4方向のボタンのいずれかを押して、レンズの方向を変更します。中央のホームボタンを押すと、レンズが真正面の位置に戻ります。

4.4.2 映像設定

カメラ映像の設定を行います。



- **カメラ ID**

本製品のカメラ ID です。

- **パスワード (視聴用パスワード)**

アプリケーションからカメラに接続する為のパスワードです。

ご購入直後や工場出荷時に初期化した時の初期パスワードは、「ipcam」です。



初期パスワードのままのカメラにアプリケーションから接続するとパスワードを変更するようにダイアログが表示されますので、指示に従ってパスワードを変更してください。パスワードの変更は、カメラと同じネットワーク内からのみ可能です。

● 回線速度

カメラが使用するインターネット回線速度の設定を行います。回線速度が速いほど映像品質が向上します。お使いのインターネット回線速度を下回るものに設定してください。

● 解像度、フレームレートを自動で設定する / 解像度、フレームレートを次の通り設定する

解像度とフレームレートを自動で設定を行う / 手動で行うを選択します。

手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

● 解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

● フレームレート

動画1秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

● 優先順位

「動き優先」「画質優先」「標準画質」「最高画質」の中から選択します。回線速度が設定した速度に満たないとき、何を優先するかを設定します。

● 明るさ

映像の明るさを設定します。数値が低いほど映像は暗くなります。

● 鮮明さ

映像の鮮明さを設定します。数値が高いほど映像はシャープになります。

● 暗い場所での感度

「最高感度」「高」「標準」から選択します。暗い場所での感度が高いと明かりの少ない環境でもはっきりとした映像が見られますが、動きは不鮮明になります。非常に暗い環境では「最高感度」を選択してください。初期設定は「高」です。

● カラー

「カラー」「モノクロ」から選択します。

● 上下反転

「正常」「上下反転」から選択します。カメラを逆さに設置したときは「上下反転」を選択します。

● 屋外映像 / 屋内映像 / 日差しの強い屋内

カメラの設置場所を選択します。強い日差しが入る屋内にカメラを設置すると、映像が白くぼやけることがあります。その場合は「日差しの強い屋内」を選択してください。

● 照明周波数 60Hz / 照明周波数 50Hz

お住まいの地域の照明周波数を選択します。

● 音声有効 / 音声無効

本製品のマイクを有効にする / 無効にするを選択します。

● 映像に日時を表示する / 表示しない

映像画面に日時を表示する / 表示しないを選択します。

● [設定]

入力した内容で設定を保存します。

4.4.3 モバイル設定

スマートフォンやタブレットから映像を見るときの設定を行います。



● モバイル回線速度

スマートフォンやタブレットから映像を見るとき回線速度の設定を行います。回線速度を上げすぎると接続しにくくなりますので、回線の実際速度に応じて調整してください。

● 解像度、フレームレートを自動で設定する / 解像度、フレームレートを次の通り設定する。

解像度とフレームレートを自動で設定を行う / 手動で行うを選択します。

手動で設定を行う場合は以降の項目を設定します。

● 解像度

映像の解像度を選択します。低い回線速度で高い解像度を選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

● フレームレート

動画1秒あたりのフレーム数を設定します。1fps~30fpsの中から選択します。数値が大きいほど滑らかな動きになります。低い回線速度で高いフレームレートを選択すると映像品質が下がるときがありますので、ご注意ください。

● 音声有効 / 無効

スマートフォンやタブレットから映像を見るときに、本製品のマイクを有効にする / 無効にするを選択します。

4.4.4 夜間コントロール

夜間モードにする時間帯を設定できます。夜間は LED ライトで赤外線を照射し、暗い場所でも映像を鮮明に表示します。夜間モードはモノクロ表示となります。



- **赤外線 LED の数 (CS-W80HD のみ)**

夜間モードのときに点灯する赤外線 LED の数を設定します。

夜間モードではカメラは赤外線を撮影するため、赤外線 LED の点灯数を多くすると明るく撮影できますが、明る過ぎる場合は数を減らして調整してください。

- **自動夜間モードコントロール / 予定時間夜間コントロール / マニュアル夜間モードコントロール**
夜間モードに切り替える方法を選択します。

自動夜間モードコントロール …………… 本製品の光センサが働き、暗くなると自動的に夜間モードになります。

予定時間夜間コントロール …………… 夜間モードになる時間を設定します。

マニュアル夜間モードコントロール ……… 手動で夜間モードに設定します。

- **予定時間**

夜間モードの開始時間と終了時間を設定します。

- **モード**

「昼間」「夜間」から選択します。

- **[設定]**

入力した内容で設定を保存します。

4.5 スケジュール

4.5.1 Email/FTP アラーム

センサが動きを検知したときなどに、登録したメールアドレスまたは FTP サーバーへアラームを通知します。



● Email/FTPトリガー

- 動体検知 ……カメラの視野内で物体が動いた時に、jpeg 画像を撮影して通知します。
- 音声感知 ……カメラの周囲で異常な音を検知した時に、Jpeg 画像を撮影して通知します。
- 人体感知 ……赤外線の変化を検知した時に、jpeg 画像を撮影して通知します。
(CS-W60HD/CS-W70HDのみ)
- スケジュール ……スケジュールに従って通知します（「[4.5.7スケジュール](#)」で設定します）。
- 無効 ……通知しません。

● 動作感度

- 動体検知の感度を1（高）～10（低）の中から選択します。
- 「1（高）」 ……映像全体の1%を超えると作動します。
- 「10（低）」 ……映像全体の10%を超えると作動します。

● 音声感度

- 音声感知の感度を1（高）～10（低）の中から選択します。

● トリガー間隔

- EメールやFTPサーバーへ通知を送信する間隔です。動体検知・人体感知をし続けたときに一度通知した後、次の通知を何秒後に送るかを設定します。

● 定期トリガー

- チェックを入れると、定期的にjpeg 画像を撮影してEメールやFTPサーバーへ送信します。0時を基準にして何分間隔で送るかを設定します。

- Emailで送信

チェックを入れると、登録した3件までのアドレスにJPEG画像を添付したEメールを送信します。

- FTPサーバーへ送信

チェックを入れると、登録したFTPサーバーへJPEG画像を転送します。
リモートフォルダの文字数は半角20文字までが有効です。(全角不可)。

- [高度な設定]

Eメール送信に使用するSMTPサーバの設定を行います。



- デフォルトのSMTPサーバを使う / 次のSMTPサーバの設定を使う

SMTPサーバの設定をデフォルト / 手動設定から選択します。

「次のSMTPサーバの設定を使う」を選択したときは、以下の項目を設定します。

- SMTPサーバー

SMTPサーバー名を入力します。

- ポート

ポート番号を入力します。

- SMTPユーザー名

SMTPユーザー名を入力します。

- SMTPパスワード

SMTPパスワードを入力します。

- [SMTPテスト]

SMTPサーバーに接続できるかテストを行います。

- [FTPテスト]

FTPサーバーに接続できるかテストを行います。

- [設定]

入力した内容で設定を保存します。

4.5.2 スピーカーアラーム (CS-W80HD/CS-W80FHD/CS-W80FHD2 は非対応) センサが動きを感知したとなどに、スピーカーアラームが作動します。



● スピーカートリガー

動体検知 ……………カメラの視野内で物体が動いた時に、アラームが作動します。

人体感知 ……………赤外線の変化に感知した時にアラームが作動します。
(CS-W60HD/CS-W70HD のみ)

スケジュール ……………スケジュールに従って通知します (「[4.5.7 スケジュール](#)」で設定します)。

無効 ……………通知しません。

● アラーム繰り返し回数

1 ~ 10 回の中から設定します。

● デフォルトのアラームを使用する / 録音したアラーム音を使用する

スピーカーアラーム音を選択します。

● [録音開始]

アラーム音を録音します。

[録音開始] ボタンをクリックしたあと、カメラのマイクに録音したい音を聴かせます。
録音を終了するには、[録音終了] ボタンをクリックしてください。

● [アラームテスト]

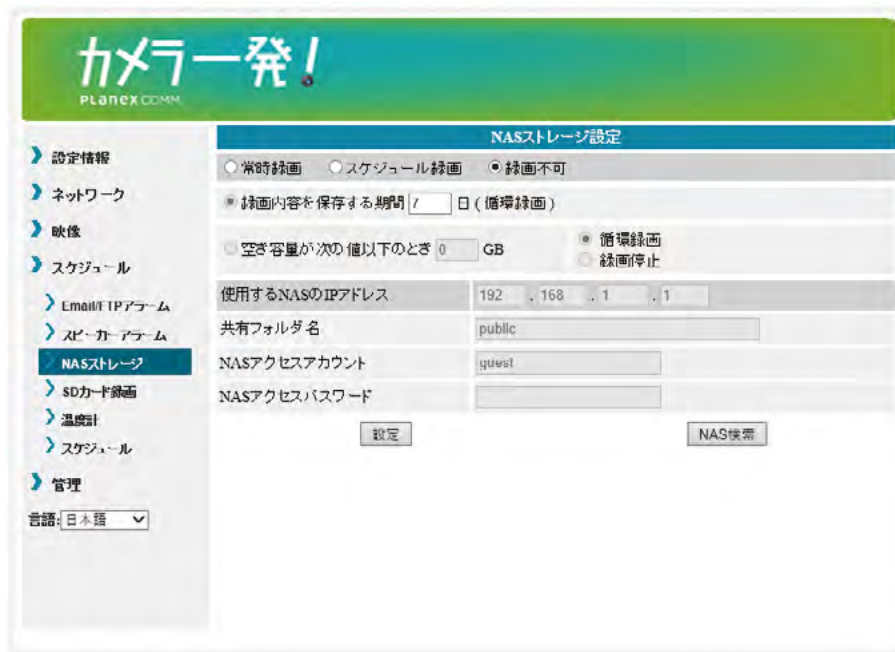
アラーム音を確認します。

● [設定]

入力した内容で設定を保存します。

4.5.3 NASストレージ

NASストレージの設定を行います。



- 常時録画 / スケジュール録画 / 録画不可

常時録画 …… 常に録画を行います。

スケジュール録画 …… 「[4.5.7スケジュール](#)」で設定したスケジュールに従って録画を行います。

録画不可 …… 録画機能が無効になります。

- 録画内容を保存する期間

常時録画を行っているとき、指定した日数より前の映像が最新の映像に上書きされます。

- 空きディスク容量設定

NASに残しておきたい空き容量を指定します。空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画（古い録画から順に削除します）」「録画停止」から選択します。

- 使用するNASのIPアドレス

使用するNASのIPアドレスを設定します。

- 共有フォルダ名

使用するNASの録画先フォルダ名を指定します。

- NASアクセスアカウント / パスワード

録画先のフォルダにアクセスするためのアカウントとパスワードを入力します。

- [NAS検索]

同じネットワーク内のNASを検索します。

※ご使用のネットワーク環境やNASの設定によって表示されないときがあります。

- [設定]

入力した内容で設定を保存します。

※録画ファイル名は、6桁の数字（時間・分・秒を表しています）となります。

※ファイルは5分毎に分割して作成されます。

※再生方法は、Windows接続ガイド『「カメラ発! Windows版 User's Manual」の3.「カメラ発! Playback」の使い方』を参照してください。

4.5.4 クラウドストレージ

クラウドストレージへの録画方法を設定します。

本製品はストレージ先として Dropbox を使用します。ご利用にあたっては Dropbox のアカウントが必要になりますので、別途ご用意ください。

【ログイン前】



クラウドストレージを利用するには、Dropbox にログインする必要があります。
ログインには、Android/iPhone アプリ「カメラ発! 2」や iPad アプリ「カメラ発!
HD」を使って行います。

【ログイン後】

**常時録画 / スケジュール録画 / 録画不可**

常時録画 …………… 常に録画を行います。

スケジュール録画 …… 「[4.5.7 スケジュール](#)」で設定したスケジュールに従って録画を行います。

録画不可 …………… 録画機能が無効になります。

● 録画内容を保存する期間

指定した日数より前の映像は随時削除されます。

● 空き容量が次の値以下のとき

クラウドストレージに残しておきたい空き容量を指定します。空きが指定した容量より少なくなったときの動作を「循環録画（古い録画から順に削除します）」「録画停止」から選択します。

● [設定]

入力した内容で設定を保存します。



NAS とクラウドを同時に使用することはできません。どちらか一方を「常時録画」もしくは「スケジュール録画」にすると、他方は「録画不可」に切り替わります。

4.5.5 SD カード録画

本製品に挿入した microSD カードへの録画方法を設定します。



- 常時録画 / スケジュール録画 / 録画不可

常時録画 …… 常に録画を行います。

スケジュール録画 …… 「[4.5.7 スケジュール](#)」で設定したスケジュールに従って録画を行います。

録画不可 …… 録画を行いません。

- 空き容量がないとき

空き容量がなくなったときの処理を「循環録画（古い録画から順に削除します）」「録画停止」から選択します。

- SD カードの状態

microSD カードが挿入されているのか確認できます。

- SD カード録画

microSD カードの録画状態が確認できます。

- [SD カード内ファイル]

microSD カードの空き容量と録画したファイルが表示されます。ファイルをダウンロード、または削除することができます。

- [SD カードのフォーマット]

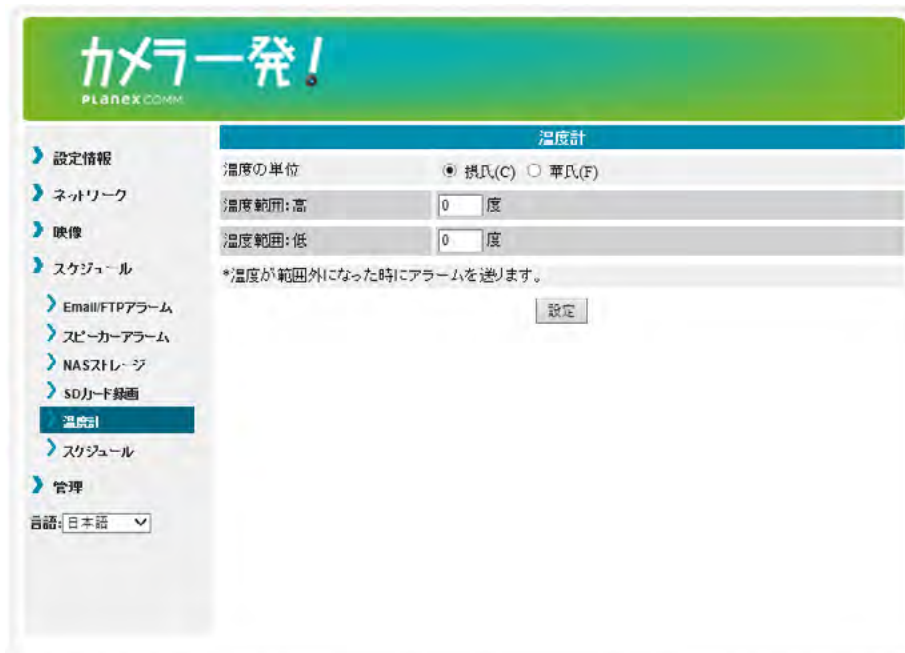
microSD カードのフォーマットをします。

- [設定]

入力した内容で設定を保存します。

4.5.6 温度計 (CS-W60HD/CS-W70HD のみ)

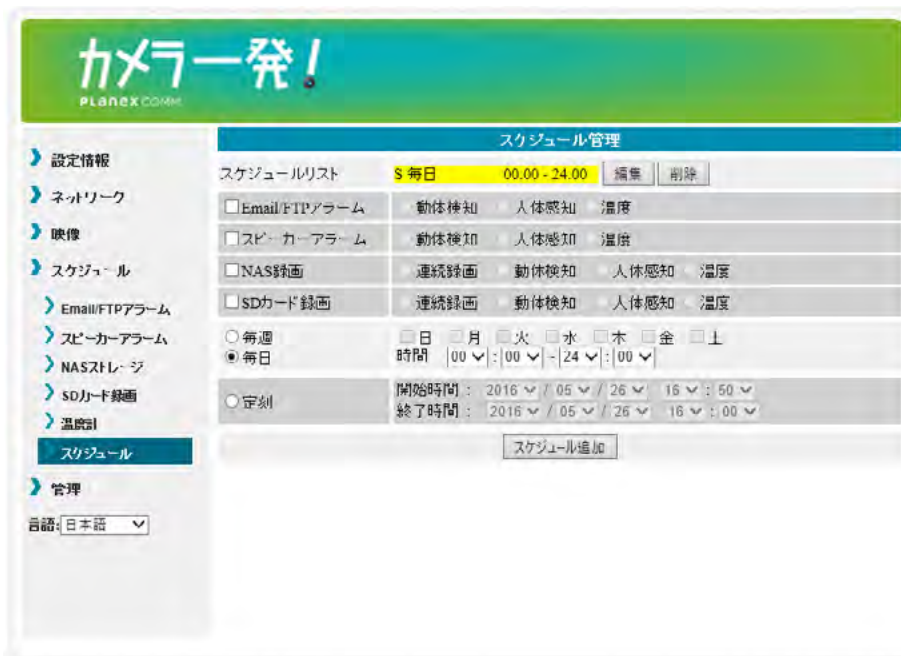
温度が範囲外になった時に、アラームを通知します。



- **温度の単位**
摂氏 / 華氏から選択します。
- **温度範囲**
高：設定温度以上になるとアラームを通知します。
低：設定温度以下になるとアラームを通知します。
- **[設定]**
入力した内容で設定を保存します。

4.5.7 スケジュール

Email/FTP アラーム、スピーカーアラームおよび録画のスケジュールを設定します。スケジュール同士が重なっていても、両方のスケジュールを実行します。



スケジュールを設定する前に「[4.5.1 Email/FTP アラーム](#)」「[4.5.2 スピーカー アラーム](#)」「[4.5.3 NAS ストレージ](#)」「[4.5.4 クラウドストレージ](#)」「[4.5.5 SD カード録画](#)」を参照して「スケジュール (録画)」を設定してください。「無効」または「録画不可」に設定されていると以下のようにスケジュール不可となります。



● スケジュールリスト

スケジュールが登録されているときに表示されます（最大12件）。
スケジュール内容の確認、変更を行うときは[編集] ボタンをクリックします。
スケジュールを削除するときは[削除] ボタンをクリックします。

● Email/FTPアラーム

スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」「音声感知」「人体感知」または、「温度変化」をしたときに、登録したEメールアドレスまたはFTPサーバーへ画像を送信します（[4.5.1 Email/FTPアラーム](#)を参照）。

● スピーカーアラーム

スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」「人体感知」または、「温度変化」をしたときにスピーカーからアラームを流します。

● NAS（ / クラウド）録画

スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」「人体感知」または、「温度変化」をしたときにNAS（ / クラウド）へ30秒間録画します。検知した瞬間から5秒さかのぼって録画を開始します。「連続録画」を選択すると、スケジュール期間中、常時録画します。

● SDカード録画

スケジュール期間設定で指定した期間内に「動体検知」「人体感知」または、「温度変化」をしたときにmicroSDカードへ30秒間録画します。検知した瞬間から5秒さかのぼって録画を開始します。「連続録画」を選択すると、スケジュール期間中、常時録画します。

- 工場出荷状態で、あらかじめ常時（毎日00：00～24：00）動人体感知でSDカードに録画するスケジュールが設定されています。このためSDカードを本機にセットするだけで本機能が利用できます。設定の変更や削除を行う場合は、下記のスケジュールを[編集] または [削除] してください。

スケジュール管理			
スケジュールリスト	S 毎日	00:00 - 24:00	[編集] [削除]

● スケジュール期間設定

毎週…………… 曜日と時間を設定します。
毎日…………… 時間を設定します。
定刻…………… 年月日と時間を指定します。

● [スケジュール追加]

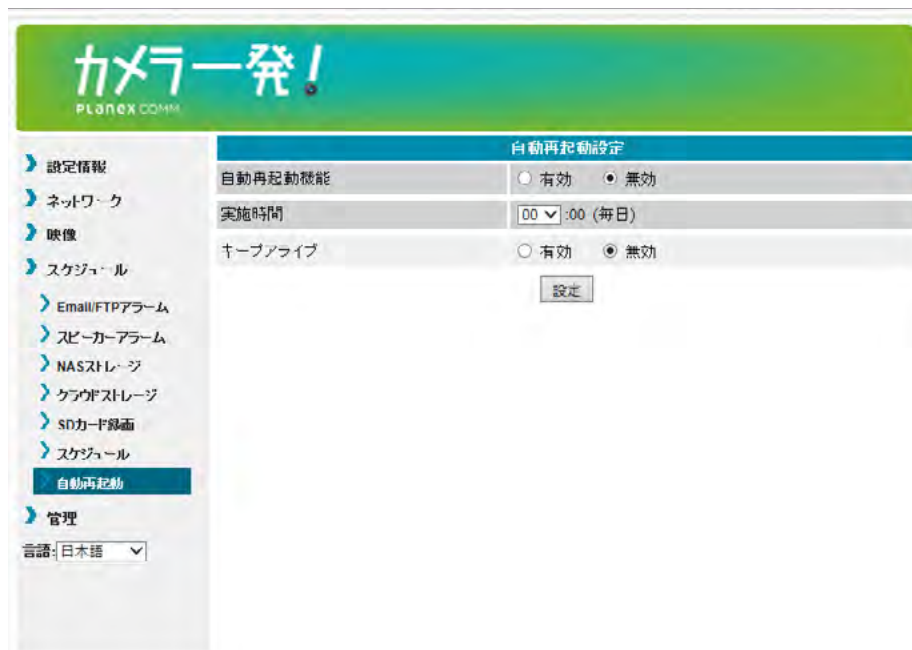
スケジュールの設定を保存します。スケジュールが追加されると、「スケジュールリスト」に表示されます。

※音声も録画するときは、「[4.4.2 映像設定](#)」「[4.4.3 モバイル設定](#)」の両方で、音声「有効」を選択してください。

※「人体感知」と「温度」は、CS-W60HD、CS-W70HDのみ

4.5.8 自動再起動

本製品を自動的に再起動させる方法を設定します。



- **自動再起動機能**

自動的に再起動する機能を有効にする / 無効にするを選択します。

- **実施時間**

自動再起動を行う時間を0時～23時の中から選択します。

- **キープアライブ**

本製品が1時間以上インターネットへ接続していない時に再起動を行います。
本機能を有効にする / 無効にするを選択します。

※本製品をオフライン環境で使用するときは「無効」を選択してください。

- **[設定]**

入力した内容で設定を保存します。

4.6 管理

4.6.1 管理者

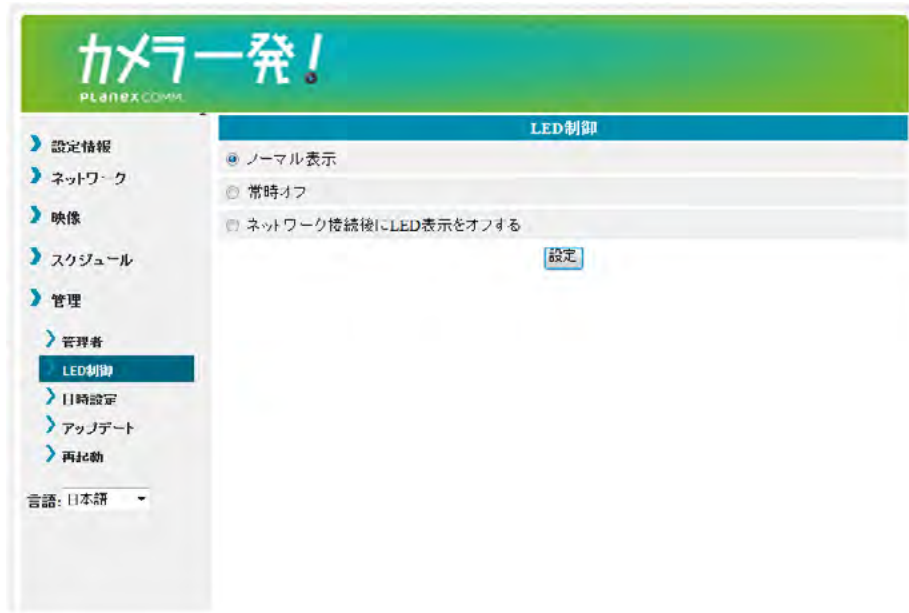
Web 設定のログインに必要な「ユーザー名」「パスワード」を設定します。
初期設定は、ユーザー名「admin」、パスワード「password」です。

管理者	
WEBアクセスポート	80
ユーザー名	admin
パスワード
パスワード確認
<input type="button" value="設定"/>	

- **WEBアクセスポート**
ブラウザから本製品にアクセスするときのポートを設定します。
- **ユーザー名**
ブラウザから本製品にアクセスするときのユーザー名を設定します。
- **パスワード**
ブラウザから本製品にアクセスするときのパスワードを設定します。
- **パスワード確認**
上記パスワードを再入力します。
- **[設定]**
入力した内容で設定を保存します。

4.6.2 LED制御

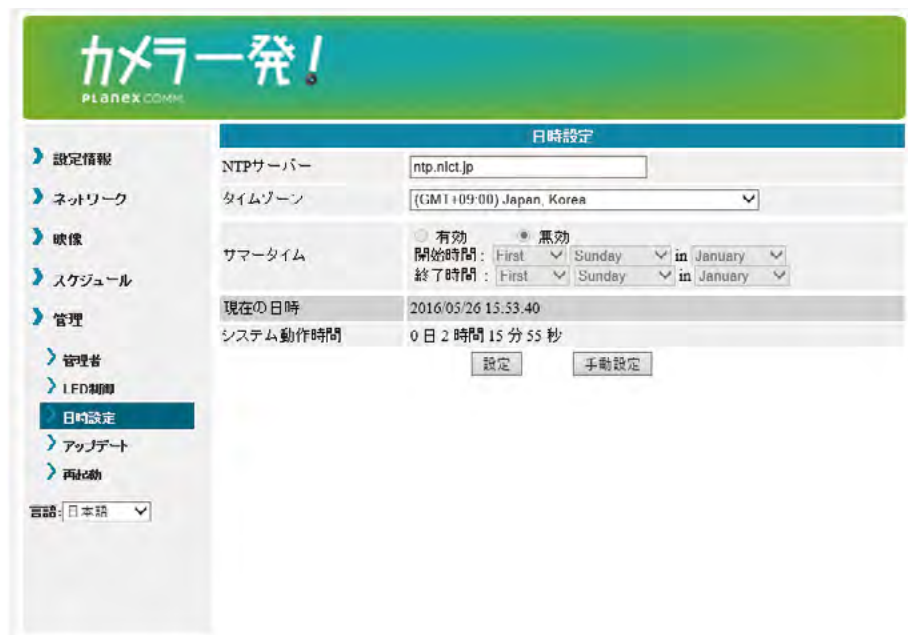
カメラ前面のLEDの表示を設定します。



- **ノーマル表示**
本体のLED表示を有効にします。
- **常時オフ**
本体のLED表示を無効にします。
- **ネットワーク接続後にLED表示をオフする**
インターネットに接続した後、LEDの表示を無効にします。
- **[設定]**
入力した内容で設定を保存します。

4.6.3 日時設定

本製品はNTPサーバーと同期し、インターネットに接続した時に日時を修正します。



- **NTPサーバー**

NTPサーバーのホスト名またはIPアドレスを設定します。

- **タイムゾーン**

使用する国を選択します。

- **サマータイム**

サマータイム設定可能な地域を選ぶと設定可能となります。サマータイムを有効にするときは「有効」を選択し、開始時間と終了時間を設定してください。

- **現在の日時**

カメラの日時を確認できます。

- **システム動作時間**

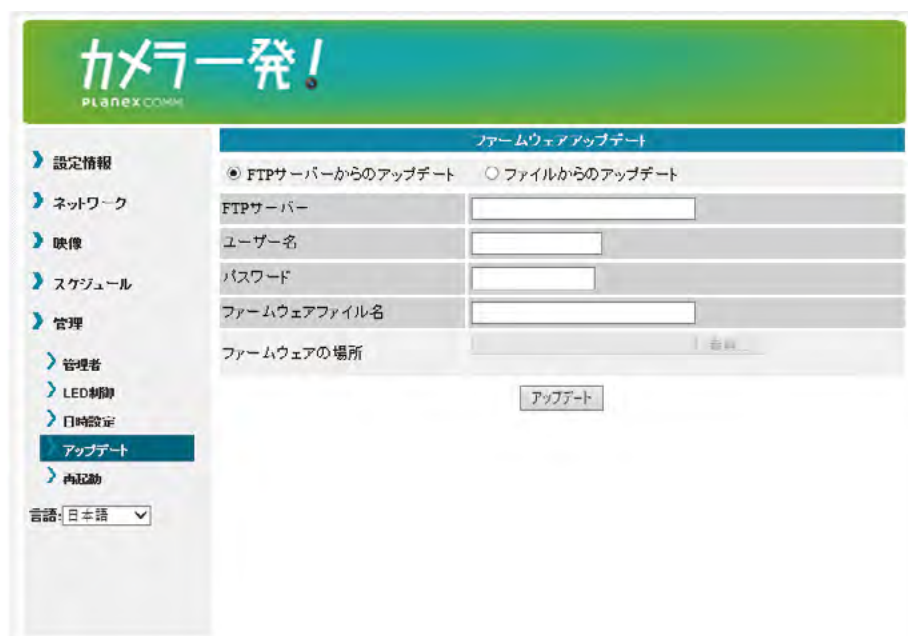
カメラの電源をONにしてからの経過時間です。

- **[設定]**

入力した内容で設定を保存します。

4.6.4 アップデート

本製品のファームウェアを更新します。



- **FTP サーバーからのアップデート / ファイルからのアップデート**

FTP サーバーからのアップデート FTP サーバーからアップデートファイルを使用します。
ファイルからのアップデート パソコンにあるアップデートファイルを使用します。

最新のアップデートファイルは以下 URL を確認してください。

https://www.planex.co.jp/support/download/driver_camera.shtml

- **FTP サーバー**

FTP サーバーのホスト名または IP アドレスを設定します。

- **ユーザー名**

FTP サーバーのユーザー名を設定します。

- **パスワード**

FTP サーバーのパスワードを設定します。

- **ファームウェアファイル名**

FTP サーバーにあるアップデートファイル名を設定します。

- **ファームウェアの場所**

[参照] をクリックして、事前にダウンロードしたアップデートファイルを指定します。

- **[アップデート]**

アップデートを開始します。



アップデート中は、本製品の電源を切らないでください。

4.6.5 再起動

本製品を再起動します。再起動の間は、映像を表示している全てのユーザーの映像が一旦切断されます。



5. 無線LANを手動で設定する

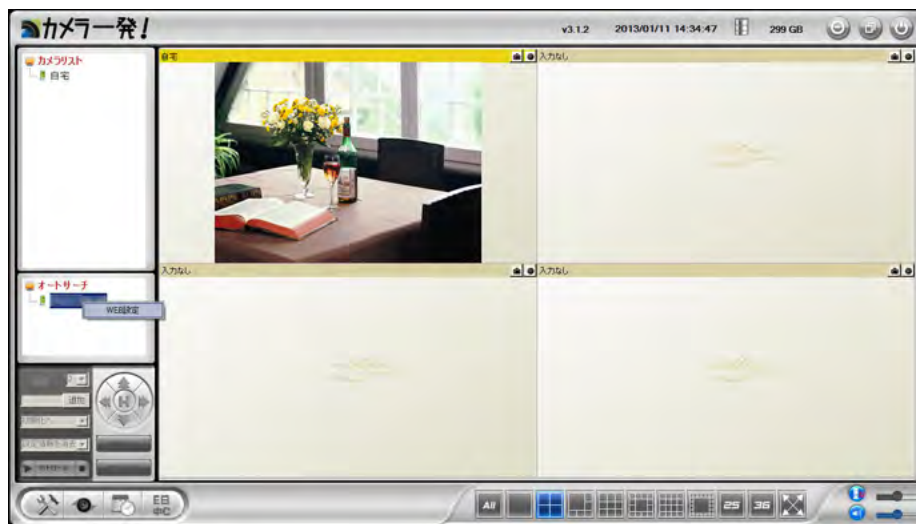
無線LANルーターやアクセスポイントにWPSボタンがない場合は、以下の手順で接続を行います。



パソコンと本製品が同じネットワーク上に接続されている必要があります。

5.1 Windowsのとき

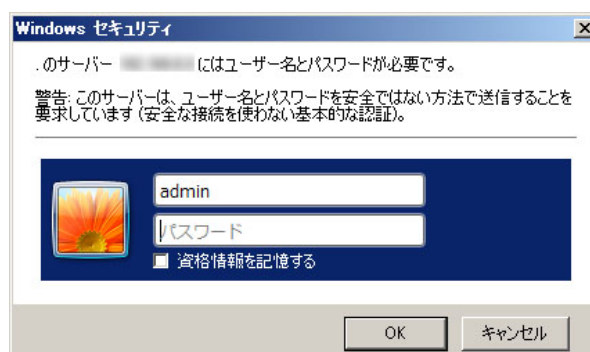
1. お使いの無線LANルーターまたは、アクセスポイントの設定情報が必要です。
SSID・セキュリティモード・暗号化キー等を確認して、メモしておいてください。
2. 映像表示画面の画面左「オートサーチ」からカメラを選び、右クリックします。
WEB設定をクリックします。



※インターネットブラウザのアドレスバーに、カメラのローカルIPアドレスを入力しても同じ画面が表示されます。

※ローカルIPアドレスは「オートサーチ」に表示されたカメラIDにマウスオーバーすると確認できます。

3. ログイン画面が表示されます。ユーザー名・パスワードを入力してください。
初期のログインアカウントはユーザー名「admin」、パスワード「password」です。



4. Web 設定画面がブラウザ上に表示されます。左メニューから、「ネットワーク」「WiFi 設定」を選択します。



5. 「WiFi 機能有効」を選択します。1. でメモしておいたルーターまたはアクセスポイントの設定情報を入力します。

※ 「[4.3.2 Wi-Fi 設定](#)」を参照してください。

6. 入力が完了したら、[WiFi テスト] ボタンを押して、カメラがワイヤレスネットワークに接続できるかを確認します。テスト結果が 60 秒以内に表示されます。


テストが失敗したときは入力画面を確認し、もう一度 [WiFi テスト] 実行してください。

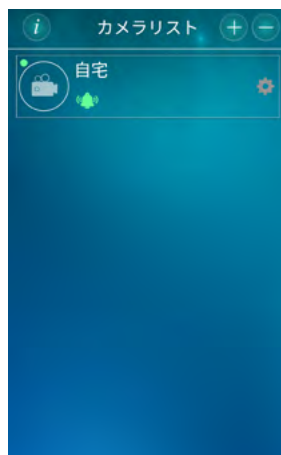
7. [WiFi テスト] が成功したら、[設定] ボタンをクリックします。


8. LAN ケーブルを抜きます。

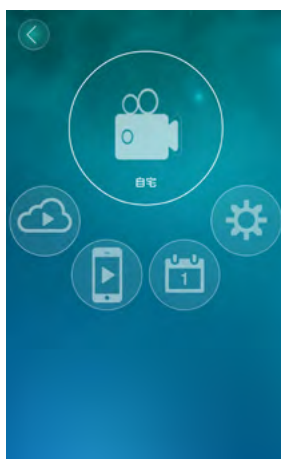
※ LAN ケーブルを挿したままでは無線 LAN 接続に切り替わりません。

5.2 Android / iPhone のとき

1. アプリを起動し、カメラリスト画面で  をタップします。



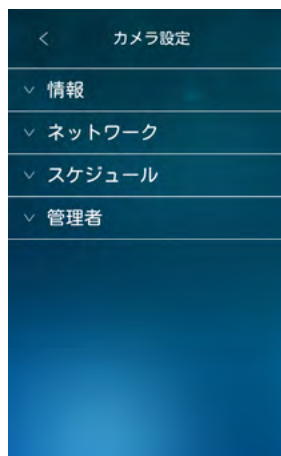
2. [設定 ] をタップして設定画面を開きます。



3. 「カメラ設定」⇒「ネットワーク」をタップします。

※認証画面が表示されたときは、管理者ユーザー名・パスワードを入力して [OK] をタップします。

初期の管理者情報は、ユーザー名「admin」パスワード「password」です。



4. 「WiFi ネットワーク」 をタップします。



5. 「WiFi」 にチェックを入れて、カメラ周辺の無線 LAN ネットワークを検索します。表示されたアクセスポイント (SSID) のなかから接続先をタップし設定を行います。IP アドレスの設定は、接続するアクセスポイント (SSID) 表示の右端にある矢印アイコン「>」をタップして行います。

6. 設定が終わりでしたら、LAN ケーブルを抜きます。

※ LAN ケーブルを挿したままでは無線 LAN 接続に切り替わりません。

5.3 iPad のとき

1. カメラリストで、カメラ名の右の矢印アイコンをタップします。


2. 「カメラ設定」のタブをタップします。

※認証画面が表示されたときは、管理者ユーザー名・パスワードを入力して [OK] をタップします。
初期の管理者情報は、ユーザー名「admin」パスワード「password」です。

3. 「ネットワーク」⇒「WiFi ネットワーク」をタップします。

「WiFi」を「オン」にすると、カメラ周辺の無線 LAN ネットワークを検索します。

表示されたアクセスポイント (SSID) のなかから接続先をタップし設定を行います。

IP アドレスの設定は、接続するアクセスポイント (SSID) 表示の右端にあるアイコン  をタップして行います。



4. 設定が終わりましたら、LAN ケーブルを抜きます。

※ LAN ケーブルを挿したままでは無線 LAN 接続に切り替わりません。

6. 困ったときは

6.1 トラブルシューティング

本製品が正常に動作しないときは、販売店または弊社テクニカルサポートに連絡する前に、本章に記載されているトラブルシューティングをご確認ください。

また、本紙に記載されていない困ったときの情報は、

弊社 FAQ サイト (<https://www.planex.co.jp/FAQ>) を参照してください。

症状	可能な解決策
電源が入らない	ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。
	同梱品以外のACアダプタを使用していないか確認してください。
	延長コードやタップを使用しないで接続してください。
	他のコンセント差込口に変えてみてください。
本製品が検出されない (WEB設定にアクセスできない)	本製品の電源が入っているか確認してください。
	本製品が完全に起動するまで約2分かかります。約2分お待ちいただきから、再度検出の操作を行ってください。
	LANケーブルが本製品と無線LANルーターにしっかり差し込んであるか確認してください。
	設定に使用するパソコンが無線LANルーターに接続できるか確認してください。
	本製品とパソコンが同じネットワークに接続されているか確認してください。
	セキュリティソフトをご利用中の場合は、一時的に停止していただき、再度お試してください。本製品の設定が終了しましたら、セキュリティソフトの設定を元に戻してください。一時停止にする方法は、セキュリティソフトの取扱説明書などをご確認ください。
カメラ画像が表示されない	LANケーブルが本製品と無線LANルーターにしっかり差し込んであるか確認してください。
	他のパソコンで試してみてください。
	本製品の電源を入れ直してみてください。
	「発行元が確認できないため、このソフトウェアはブロックされました。」とエラー画面が表示されたときは、インターネットができる環境で再度操作を行ってください。
カメラ映像の更新がとても遅い	フレームレートを早くしてみてください。
	解像度を低く設定してみてください。
	ネットワークの帯域が十分ではない可能性があります。接続するネットワーク環境を変えてみてください。
WiFi検索でSSID（接続名）が表示されない	ルータのSSID（接続名）が表示されないときは、「WiFiセキュリティ設定画面」に戻り、画面上の【WiFi検索】をクリックして、再度検索を実行してください。

症状	可能な解決策
無線 LAN で接続できない	本製品の電源を入れ直してみてください。
	本製品と無線 LAN ルーターとの間に距離がある、または障害物があるときは、障害物が無い所で無線 LAN ルーターに近づいて再度接続してください。
	電子レンジの電磁波によって、無線通信が妨害される恐れがあります。
	無線通信は電子レンジから離れて接続してください。
	WPS ボタンで操作したときは、再度 WPS 接続を行うか、手動にて接続してください。
	手動で無線 LAN 接続したときは、SSID (接続名) や暗号化キーが正しく設定されているか確認してください。
	暗号化設定が「WEP」のときは、「WEP 暗号化」と「WEP キー」が正しいか確認してください。
	暗号化設定が「WPA-PSK」のときは、「WPA 暗号化」と「WPA-PSK キー」が正しいか確認してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。
	初期化の方法は、「6.2 初期化の方法」を参照してください。
本製品が反応しない	LAN ケーブルが切断されていないか確認ください。
	本製品を再起動してください。
外出先からアクセスできない	ご使用の無線 LAN ルーターに UPnP 機能がある場合は、有効にしてください。本製品は、接続が出来なかった時に、UPnP を使った接続を試行する機能があります。
	ご使用の無線 LAN ルーターの WEB ポート「80」と RTSP ポート「554」を開放する設定を試してみてください。設定方法はお使いの機器の取扱説明書を参照してください。
	上記を設定してもうまくいかないときは、本製品を初期化してください。
	初期化の方法は、「6.2 初期化の方法」を参照してください。
本製品で撮影した映像をメールや FTP で送信できない	映像をメールで送信するように設定したときは、スパムメール対策でブロックされていないか確認してください。
	FTP サーバーにデータをアップロードする設定をしたときは、アップロードする許可を受けているか確認してください。
録画した映像に、音声が入っていない	「4.4.2 映像設定」と、「4.4.3 モバイル設定」の両方で、音声有効になっているか確認してください。
カメラからの音声聞こえない 音量調節ができない	「4.4.2 映像設定」と、「4.4.3 モバイル設定」の両方で、音声有効になっているか確認してください。
パスワードを忘れた	本製品を初期化してください。初期化の方法は「6.2 初期化の方法」を参照してください。

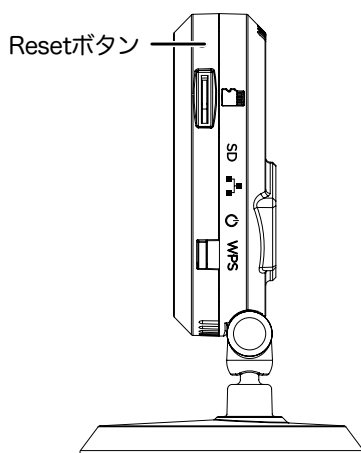
6.2 初期化の方法

次のようなときは、本製品を工場出荷時状態に戻していただき、再度設定をお試しく下さい。

- ・ 接続方法、パソコン側の設定を見直しても、設定画面にログインできないとき
- ・ 本製品の IP アドレスを変更し、変更後の IP アドレスを忘れてしまったとき
- ・ お客様が設定された内容を元に戻したいとき

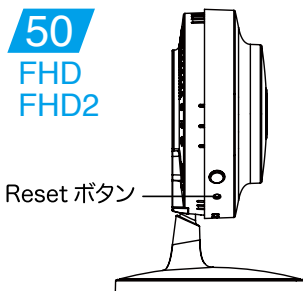
1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. 本製品の Reset ボタンをペン先などで 4 秒以上押し続けてから離します。

50
HD

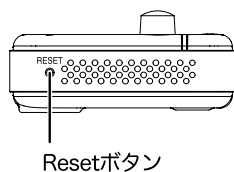


3. しばらくそのままお待ちいただき、本製品が再起動したら初期化の完了です。
工場出荷時のログインアカウントは、ユーザー名「admin」パスワード「password」となります。
映像表示のパスワードは「ipcam」に変更されます。

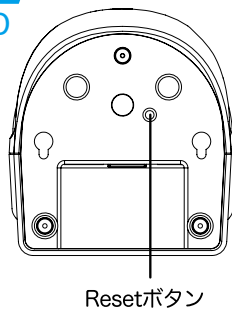
50
FHD
FHD2



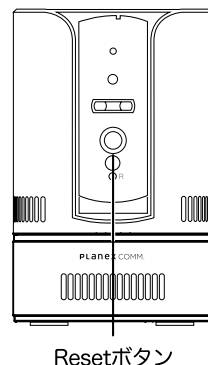
60
HD



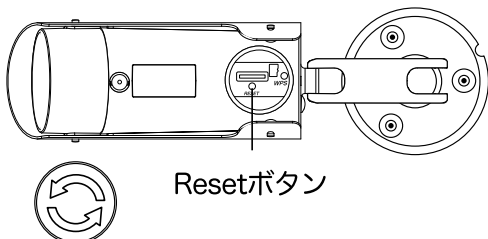
70
HD



72
HD
FHD
FHD2

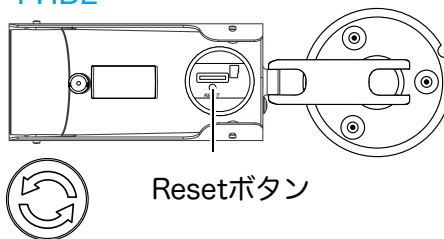


80
HD



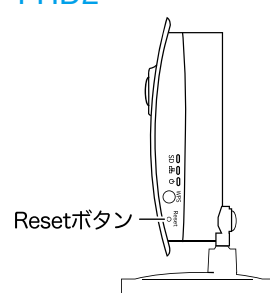
本体底面のカバーを外すと上記機能があります。
※カバーは、左に回すと外れます。

80
FHD
FHD2



本体底面のカバーを外すと上記機能があります。
※カバーは、左に回すと外れます。

90
FHD
FHD2



- プラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONS は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft® Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Macintosh、Mac OS および Apple は、米国 Apple Computer, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- iPhone、iPad、iPod は、米国 Apple Computer, Inc の商標登録です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Android は Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他、記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。